

お知らせ

記者発表資料 令和3年 1月29日

■資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和2年度第3次補正予算概要 (中国地方整備局関連)について

○補正予算の事業実施箇所については、国土交通省 HP

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_002210.html をご覧下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局	082-221-9231 (代表)
中国地方整備局 (港湾空港関係)	082-511-3900 (代表)
【予算一般】 会計課長	東晋也 (直通: 082-511-6041)
【総括】 企画課長	谷口雄一郎 (直通: 082-511-6111)
【都市・住宅】 都市・住宅整備課長	濱田賢太郎 (直通: 082-511-6191)
【河川・直轄】 河川計画課長	長谷川史朗 (直通: 082-511-6231)
【河川・補助】 地域河川課長	藤原寛 (直通: 082-511-6241)
【道路・直轄】 道路計画課長	兼松幸一郎 (直通: 082-511-6301)
【道路・補助】 地域道路課長	加田厚 (直通: 082-511-6311)
【港湾】 港湾計画課長	尾崎靖 (直通: 082-511-3905)
【営繕】 計画課長	山下雅文 (直通: 082-511-6381)
【交付金】 広域計画課長	高口敏弘 (直通: 082-511-6131)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官	加藤浩士 (内線 2117)
企画部 環境調整官	後藤寿久 (内線 3114)

令和2年度 第3次補正予算の概要

(中国地方整備局関係)

1. 配分方針

令和2年度国土交通省関係第3次補正予算(中国地方整備局関係)については、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」(令和2年12月8日閣議決定)において取り組む施策として掲げられた「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」及び「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」の二つの柱について、所要の経費が計上されたところである。

また、公共事業の効率的な執行のため、いわゆる「ゼロ国債」(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)が設定されたところである。

これらの配分にあたっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に重点をおくこととする。

2. 配分対象事業費

中国地方整備局関係補正予算(配分額) 1,399億円

<内 訳>

◆ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現 63億円

迅速かつ円滑な物流・人流の確保に向けて、地方を支える産業等の生産性向上に寄与するミッシングリンクや、空港・港湾など広域交通拠点とのアクセス道路等の重点整備を推進する。また、地域の基幹産業の競争力強化に資する港湾整備を実施する。

さらに、地域における民需主導の成長を支えるインフラの整備や歩行者・自転車通行空間などのゆとりある公共的空間の確保を推進するため、地方公共団体の取り組みについて重点的な支援を実施する。

- サプライチェーンの強靱化や物流の生産性向上に資する道路ネットワークや港湾の整備等の推進
- 産業の活性化、雇用の創出等に資する港湾整備等
- 地方における地域・社会・雇用における民需主導の好循環の実現（社会資本整備総合交付金等）

◆防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

1,279億円

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の考え方にに基づき、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速化するとともに、港湾施設の耐震化や高潮・高波対策、走錨対策等を実施する。また、災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消及び高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施する。

また、予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、河川・ダム、砂防関係施設、道路、港湾等の重要インフラについて、早期に対策が必要な施設の修繕等を集中的に実施する。

さらに、地域における防災・減災、国土強靱化を推進するため、地方公共団体における取組について重点的な支援を実施する。

- 気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」等の推進
- 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能強化対策
- 港湾施設の耐災害性の強化
- 河川・ダム、道路、鉄道、港湾等の重要インフラに係る老朽化対策
- 地域における防災・減災、国土強靱化の推進（防災・安全交付金等）

◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 58億円

地域の実情に応じた公共事業の発注措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しないものがある。

3. 令和2年度 第3次補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費

(単位：百万円)

区分	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現			防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	37,011	3,037	40,047	37,011	3,037	40,047	1,271	0	1,271	38,282	3,037	41,318
直轄	0	0	0	22,244	3,037	25,280	22,244	3,037	25,280	1,271	0	1,271	23,515	3,037	26,551
補助	0	0	0	14,767	0	14,767	14,767	0	14,767	0	0	0	14,767	0	14,767
海岸	0	0	0	385	0	385	385	0	385	0	0	0	385	0	385
直轄	0	0	0	385	0	385	385	0	385	0	0	0	385	0	385
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	590	0	590	15,746	3,475	19,221	16,336	3,475	19,811	1,800	1,910	3,710	18,136	5,385	23,521
直轄	280	0	280	5,620	3,475	9,095	5,900	3,475	9,375	1,240	1,910	3,150	7,140	5,385	12,525
補助	310	0	310	10,126	0	10,126	10,436	0	10,436	560	0	560	10,996	0	10,996
港湾整備	1,400	200	1,600	10,295	0	10,295	11,695	200	11,895	300	0	300	11,995	200	12,195
直轄	1,350	0	1,350	7,920	0	7,920	9,270	0	9,270	300	0	300	9,570	0	9,570
補助	50	200	250	2,375	0	2,375	2,425	200	2,625	0	0	0	2,425	200	2,625
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	234	0	234	504	0	504	738	0	738	0	0	0	738	0	738
補助	234	0	234	504	0	504	738	0	738	0	0	0	738	0	738
道路環境整備	0	0	0	714	92	806	714	92	806	160	125	285	874	217	1,091
直轄	0	0	0	500	92	592	500	92	592	160	125	285	500	217	717
補助	0	0	0	214	0	214	214	0	214	160	0	160	374	0	374
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	200	0	200	200
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	200	0	200	200
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	1,728	0	1,728	1,728	0	1,728	0	0	0	1,728	0	1,728
補助	0	0	0	1,728	0	1,728	1,728	0	1,728	0	0	0	1,728	0	1,728
国営公園等	15	0	15	339	0	339	354	0	354	0	0	0	354	0	354
直轄	15	0	15	339	0	339	354	0	354	0	0	0	354	0	354
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	3,818	0	3,818	54,454	0	54,454	58,273	0	58,273	0	0	0	58,273	0	58,273
補助	3,818	0	3,818	54,454	0	54,454	58,273	0	58,273	0	0	0	58,273	0	58,273
一般公共計	6,057	200	6,257	121,176	6,604	127,779	127,233	6,804	134,036	3,531	2,235	5,766	130,764	9,039	139,802
直轄	1,645	0	1,645	37,008	6,604	43,611	38,653	6,604	45,256	2,811	2,235	5,046	41,464	8,839	50,302
補助	4,412	200	4,612	84,168	0	84,168	88,580	200	88,780	720	0	720	89,300	200	89,500
官庁営繕	0	0	0	140	0	140	140	0	140	0	0	0	140	0	140
直轄	0	0	0	140	0	140	140	0	140	0	0	0	140	0	140
合計	6,057	200	6,257	121,176	6,744	127,919	127,233	6,944	134,177	3,531	2,235	5,766	130,764	9,179	139,943
直轄	1,645	0	1,645	37,008	6,744	43,751	38,653	6,744	45,396	2,811	2,235	5,046	41,464	8,979	50,442
補助	4,412	200	4,612	84,168	0	84,168	88,580	200	88,780	720	0	720	89,300	200	89,500

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
 ※津波及び海岸（港湾分）には、下層市関係を含まない。
 ※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの
 ※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの
 ※交付金は社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金が含まれる。
 ※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する箇所をもとに推計したものである。
 ※本案のほか、令和2年7月豪雨により被害を受けた公共土木施設等の災害復旧事業費等（約1,314百万円）がある。
 ※本案のほか、調査費がある。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県														
	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現			防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）					
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計			
治水	0	0	0	350	0	350	350	0	350	0	0	350	0	0	350
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	2,760	0	2,760	2,760	0	2,760	500	0	500	3,260	0	3,260
港湾整備	0	0	0	30	0	30	30	0	30	0	0	30	0	0	30
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	1,175	0	1,175	9,323	0	9,323	10,498	0	10,498	0	0	10,498	0	0	10,498
合計	1,175	0	1,175	12,463	0	12,463	13,638	0	13,638	500	0	500	14,138	0	14,138

	島 根 県														
	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現			防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）					
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計			
治水	0	0	0	182	0	182	182	0	182	0	0	182	0	0	182
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	765	0	765	765	0	765	0	0	765	0	0	765
港湾整備	50	200	250	0	0	0	50	200	250	0	0	50	200	250	
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	0	0	0	10	0	10	10	0	10	160	0	170	0	0	170
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	23	0	23	7,732	0	7,732	7,755	0	7,755	0	0	7,755	0	0	7,755
合計	73	200	273	8,689	0	8,689	8,762	200	8,962	160	0	8,922	200	0	9,122

岡山県

	岡山県											
	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現					防災・被災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保						
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
	小計											
	0	0	0	6,741	0	6,741	0	0	0	6,741	0	6,741
治水	0	0	0	6,741	0	6,741	0	0	0	6,741	0	6,741
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	1,670	0	1,670	0	60	60	1,730	0	1,730
港湾整備	0	0	0	900	0	900	0	0	0	900	0	900
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	1,528	0	1,528	0	0	0	1,528	0	1,528
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	1,388	0	1,388	9,979	0	9,979	0	0	0	11,367	0	11,367
合計	1,388	0	1,388	20,818	0	20,818	0	60	60	22,266	0	22,266

広島県

	広島県											
	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現					防災・被災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保						
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
	小計											
	0	0	0	7,154	0	7,154	0	0	0	7,154	0	7,154
治水	0	0	0	7,154	0	7,154	0	0	0	7,154	0	7,154
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	2,842	0	2,842	0	0	0	2,842	0	2,842
港湾整備	0	0	0	1,445	0	1,445	0	0	0	1,445	0	1,445
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	234	0	234	504	0	504	0	0	0	738	0	738
道路環境整備	0	0	0	204	0	204	0	0	0	204	0	204
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	200	0	200	0	0	0	200	0	200
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	1,095	0	1,095	15,212	0	15,212	0	0	0	16,307	0	16,307
合計	1,329	0	1,329	27,561	0	27,561	0	0	0	28,890	0	28,890

山口県

	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現						防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保						国庫債務負担行為（ゼロ国）					
	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計
	本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分	
治水	0	0	0	340	0	340	0	340	0	340	0	340	0	0	0	340	0	340
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	310	0	310	2,090	0	2,090	2,400	2,400	0	2,400	0	2,400	0	0	0	2,400	0	2,400
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	138	0	138	12,208	0	12,208	12,345	12,345	0	12,345	0	12,345	0	0	0	12,345	0	12,345
合計	448	0	448	14,637	0	14,637	15,085	15,085	0	15,085	0	15,085	0	0	0	15,085	0	15,085

合計

	ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現						防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保						国庫債務負担行為（ゼロ国）					
	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計	一括配分		計
	本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分		本省配分	一括配分	
治水	0	0	0	14,767	0	14,767	14,767	14,767	0	14,767	0	14,767	0	0	0	14,767	0	14,767
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	310	0	310	10,126	0	10,126	10,436	10,436	0	10,436	560	10,996	0	0	0	10,996	0	10,996
港湾整備	50	200	250	2,375	0	2,375	2,425	2,425	200	2,625	0	2,625	0	0	0	2,425	200	2,625
住宅対策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	234	0	234	504	0	504	738	738	0	738	0	738	0	0	0	738	0	738
道路環境整備	0	0	0	214	0	214	214	214	0	214	160	374	0	0	0	374	0	374
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	1,728	0	1,728	1,728	1,728	0	1,728	0	1,728	0	0	0	1,728	0	1,728
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	3,818	0	3,818	54,454	0	54,454	58,273	58,273	0	58,273	0	58,273	0	0	0	58,273	0	58,273
合計	4,412	200	4,612	84,168	0	84,168	88,580	88,780	200	88,780	720	89,300	200	0	0	89,300	200	89,500

主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
I. ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現					
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		令和7年度開通予定	道-9
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港-3
II 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保					
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-2
大路川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県		河-3
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-4
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-5
斐伊川水系中川大規模特定河川事業	河川	補助	島根県		河-6
旭川河川改修事業	河川	直轄			河-7
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄補助	国 岡山県		河-8
陰地川特定緊急砂防事業	河川	補助	岡山県		河-9
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		日下地先：完成予定	河-10
広島市街地の高潮対策事業	河川 港湾	直轄			河-11 港-5
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河-12
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-13
沼田川水系沼田川外河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	広島県		河-14
手城川水系手城川大規模特定河川事業	河川	補助	広島県		河-15
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-16
阿武川水系阿武川大規模特定河川事業	河川	補助	山口県		河-17
山陰道 北条道路	道路	直轄		令和8年度開通予定	道-1
山陰道 出雲～仁摩	道路	直轄		令和5、6年度開通予定	道-3
島根9号 維持管理	道路	直轄			道-4
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		令和7年度開通予定	道-5
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和6年度開通予定	道-6
一般国道2号 福山道路	道路	直轄			道-7
一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		令和4年度開通予定	道-8
山口190号 日の出電線共同溝	道路	直轄			道-10
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県		道-11
①鳥取港防波堤整備事業 ②鳥取港物流効率化促進連携事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②鳥取県		港-1
①浜田港防波堤（新北）整備事業 ②浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-2
①水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業 ②水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②岡山県		港-4
広島港臨港道路整備事業	港湾	補助	広島県		港-6
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-7
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄			港-8
可部地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	広島市	新規着手	都-1
南輝・福浜・芳泉地区下水道床上浸水対策事業	都市・住宅	補助	岡山市	令和6年度完成予定	都-2

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-1
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-4
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-5
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河-12
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-16
一般国道29号 祢宜谷歩道整備	道路	直轄			道-2
山陰道 出雲～仁摩	道路	直轄		令和5、6年度開通予定	道-3
島根9号 維持管理	道路	直轄			道-4
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄			港-4

主要事業箇所【鳥取県】

- ①鳥取港防波堤整備事業
- ②鳥取港物流効率化促進連携事業

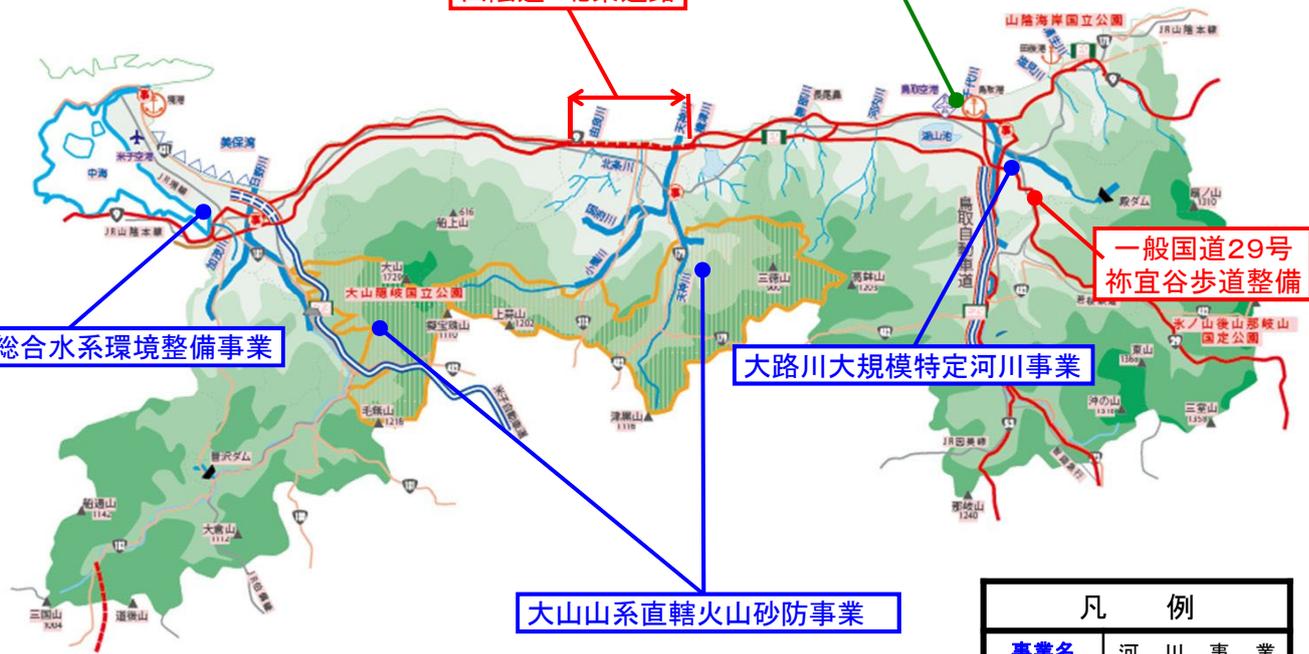
山陰道 北条道路

斐伊川総合水系環境整備事業

大路川大規模特定河川事業

大山山系直轄火山砂防事業

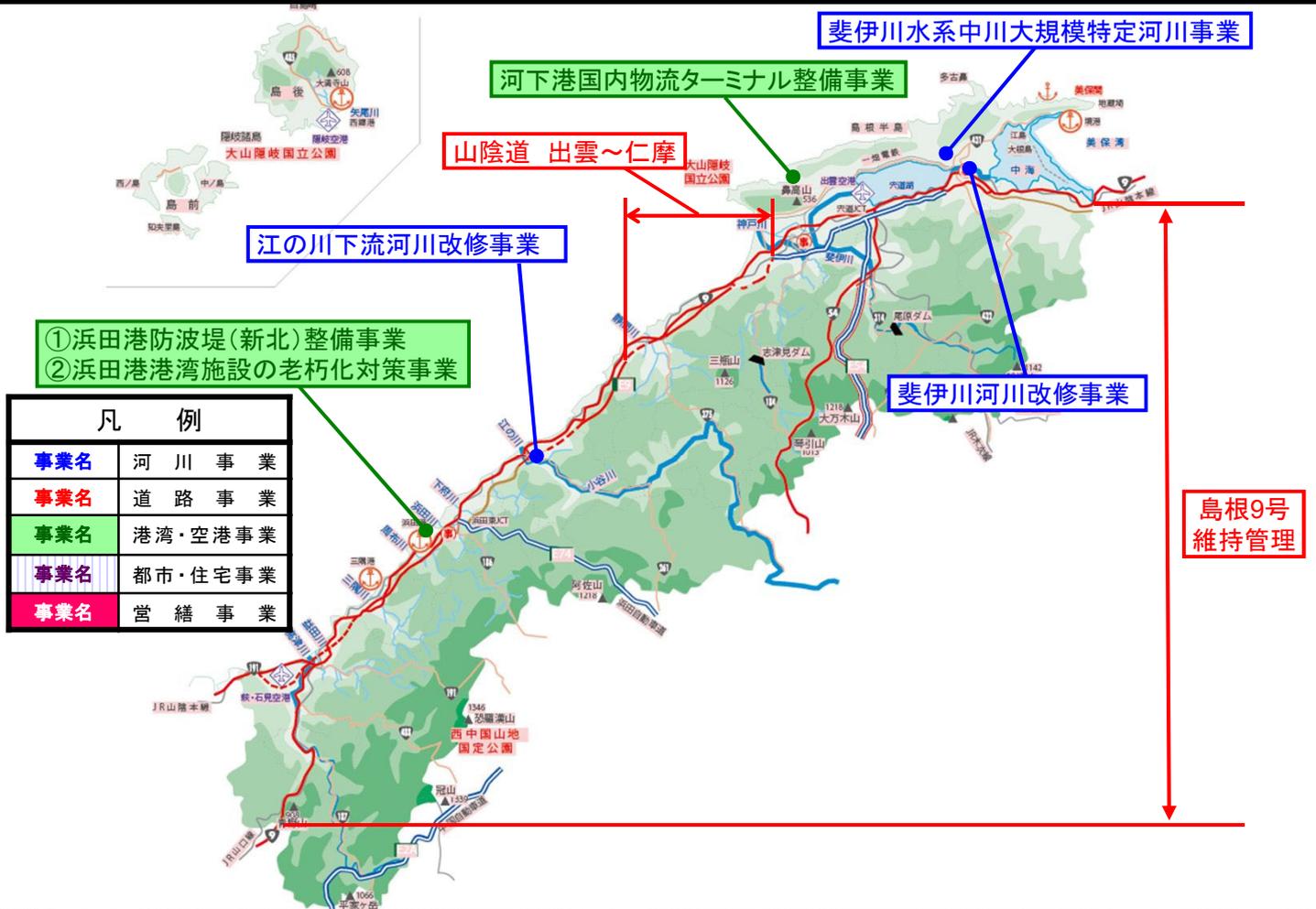
一般国道29号
祢宜谷歩道整備



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-1
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-2
大路川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県		河-3
山陰道 北条道路	道路	直轄		令和8年度開通予定	道-1
一般国道29号 祢宜谷歩道整備	道路	直轄			道-2
①鳥取港防波堤整備事業 ②鳥取港物流効率化促進連携事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②鳥取県		港-1

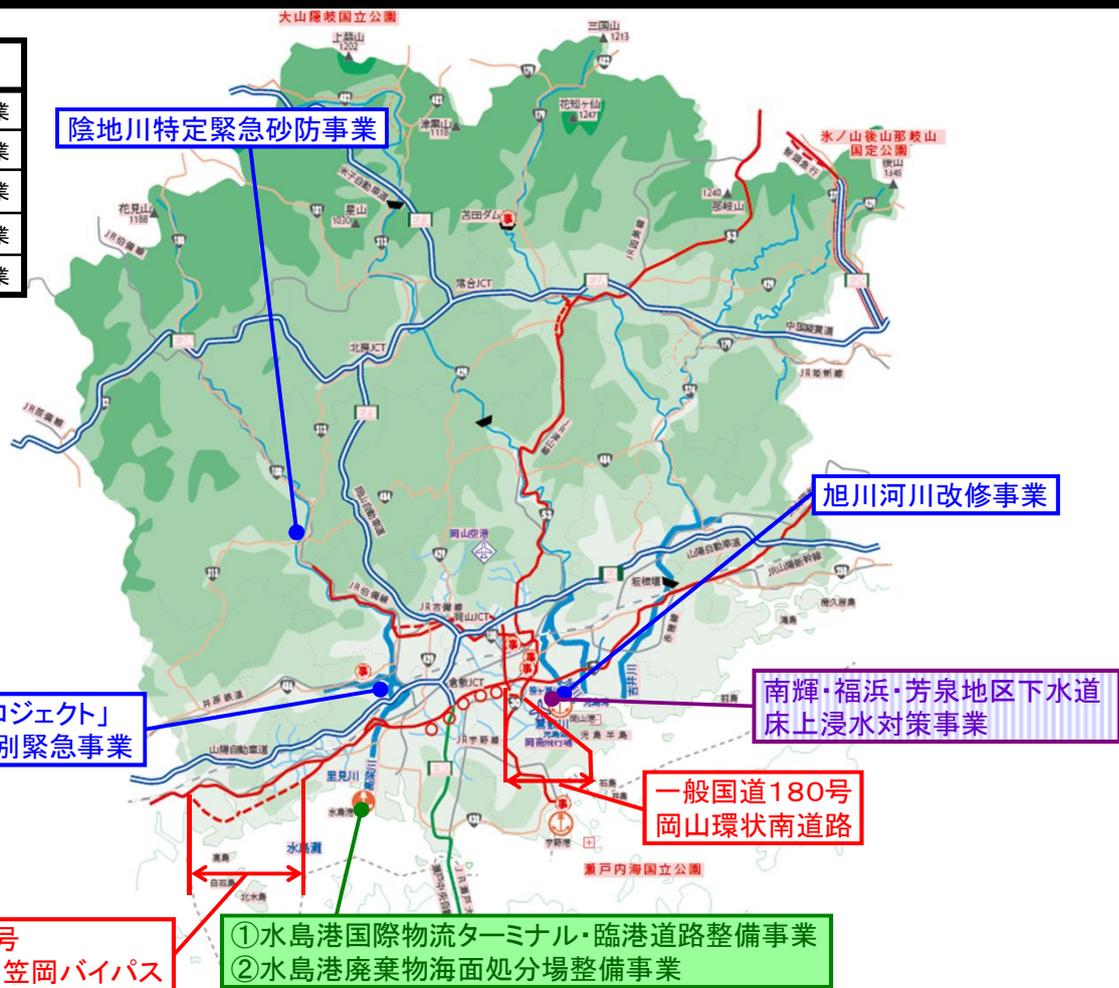
主要事業箇所【島根県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-4
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河-5
斐伊川水系中川大規模特定河川事業	河川	補助	島根県		河-6
山陰道 出雲～仁摩	道路	直轄		令和5, 6年度開通予定	道-3
島根9号 維持管理	道路	直轄			道-4
①浜田港防波堤(新北)整備事業 ②浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-2
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港-3

主要事業箇所【岡山県】

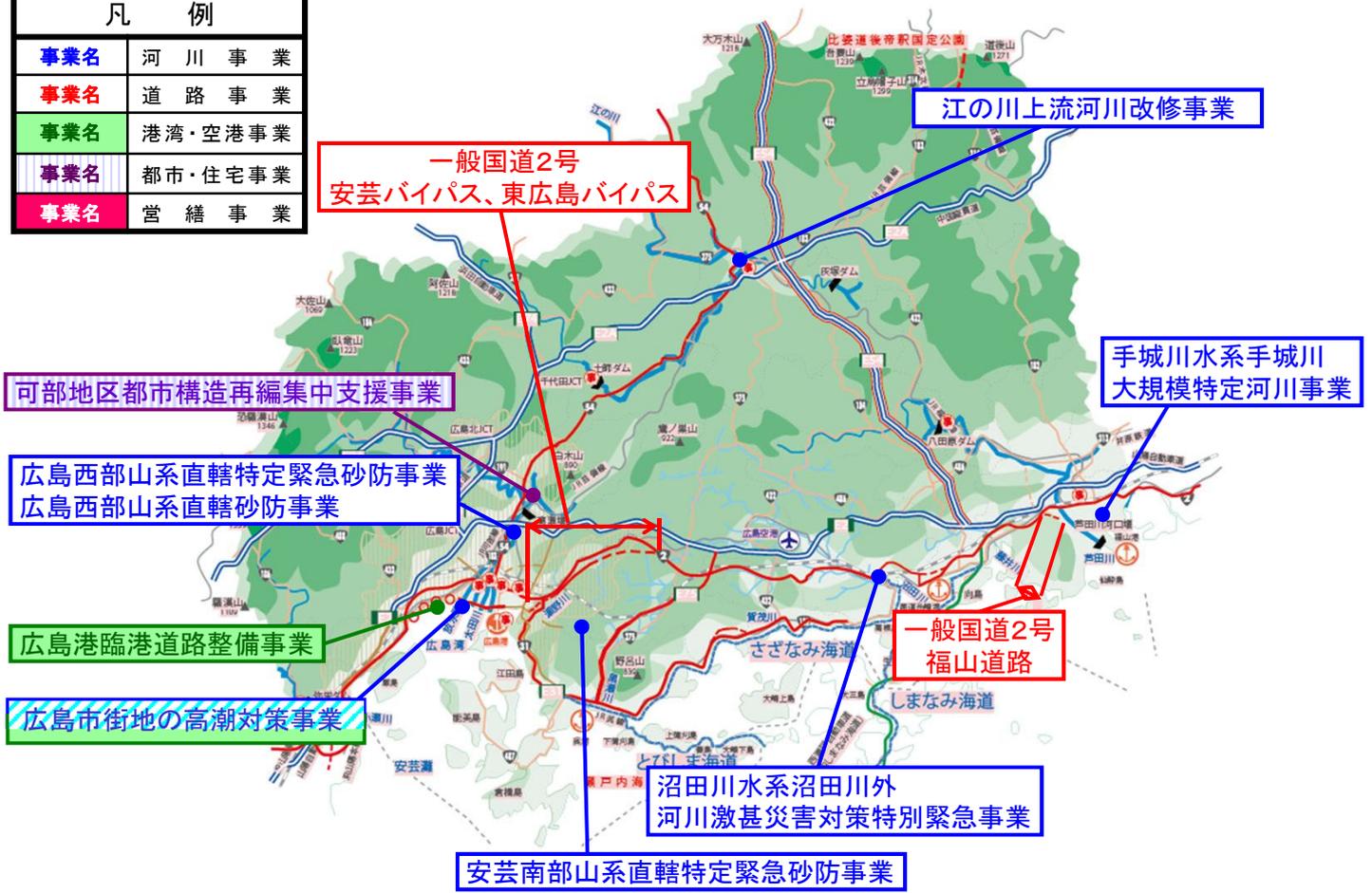
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
旭川河川改修事業	河川	直轄			河-7
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄 補助	国 岡山県		河-8
陰地川特定緊急砂防事業	河川	補助	岡山県		河-9
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス	道路	直轄		令和7年度開通予定	道-5
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和6年度開通予定	道-6
①水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業 ②水島港廃棄物海面処分場整備事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②岡山県		港-4
南輝・福浜・芳泉地区下水道床上浸水対策事業	都市・住宅	補助	岡山市	令和6年度完成予定	都-2

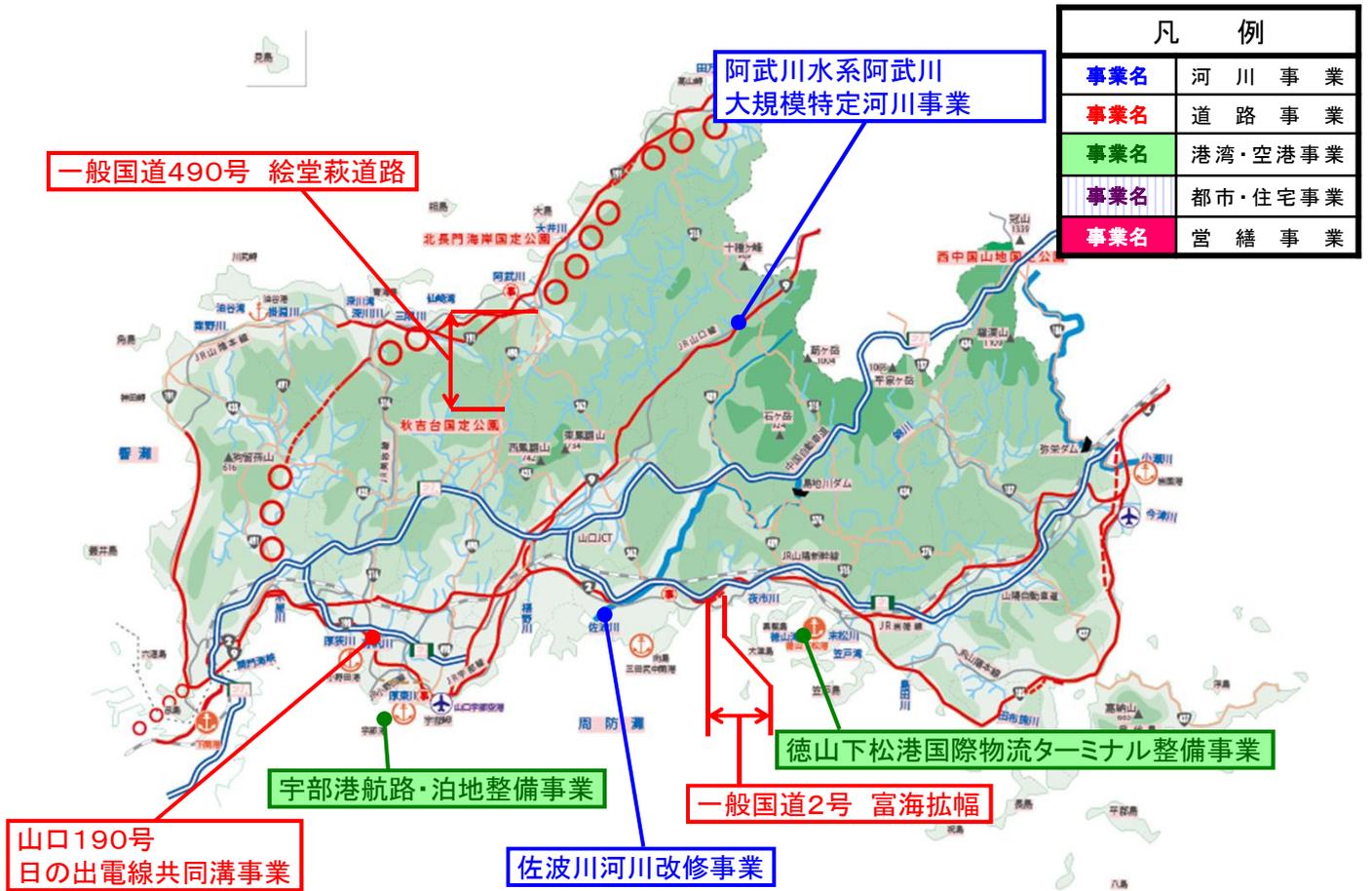
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		日下地先：完成予定	河-10
広島市街地の高潮対策事業	河川 港湾	直轄			河-11 港-5
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河-12
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-13
沼田川水系沼田川外河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	補助	広島県		河-14
手城川水系手城川大規模特定河川事業	河川	補助	広島県		河-15
一般国道2号 福山道路	道路	直轄			道-7
一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		令和4年度開通予定	道-8
広島港臨港道路整備事業	港湾	補助	広島県		港-6
可部地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	広島市	新規着手	都-1

主要事業箇所【山口県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-16
阿武川水系阿武川大規模特定河川事業	河川	補助	山口県		河-17
一般国道2号 富海拡幅	道路	直轄		令和7年度開通予定	道-9
山口190号 日の出電線共同溝	道路	直轄			道-10
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県		道-11
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-7
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄			港-8

ひいかわ
斐伊川総合水系環境整備事業
よなごろう
～米子港地区の水辺整備～

事業費200百万円(ゼロ国債)

河-1

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

中海に面した米子市では、ボートなどの水上アクティビティをはじめ、歴史、文化、芸術エリアを活用したまちづくりを推進しており、米子港地区では、水辺とまちづくりが一体となった親水性の向上が望まれています。

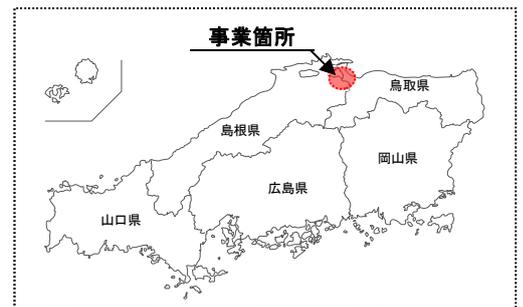
このため、地域の「かわまちづくり計画」と連携した河川整備事業を行うことにより、良好な水辺空間と賑わいの場を創出します。

2. 事業箇所

よなごし
鳥取県米子市

3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

親水護岸を整備します。



【整備後(イメージ)】

4. 期待される整備効果

米子市のかわまちづくりと連携した整備を行うことにより、中海の水面利用の拠点となる賑わいの場と河川とまちが融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。

大山山系直轄火山砂防事業 ～大山山系の土砂災害対策～

事業費556百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

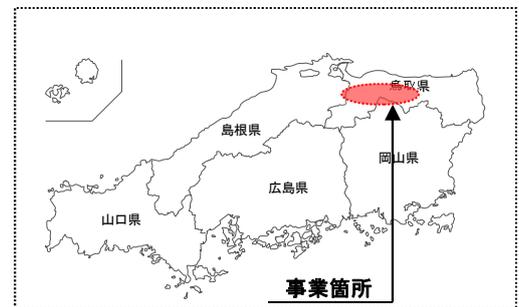
大山山系は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。

このため、土石流による直接の土砂災害や、土砂流出に伴う下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を集中的に推進します。

2. 事業箇所

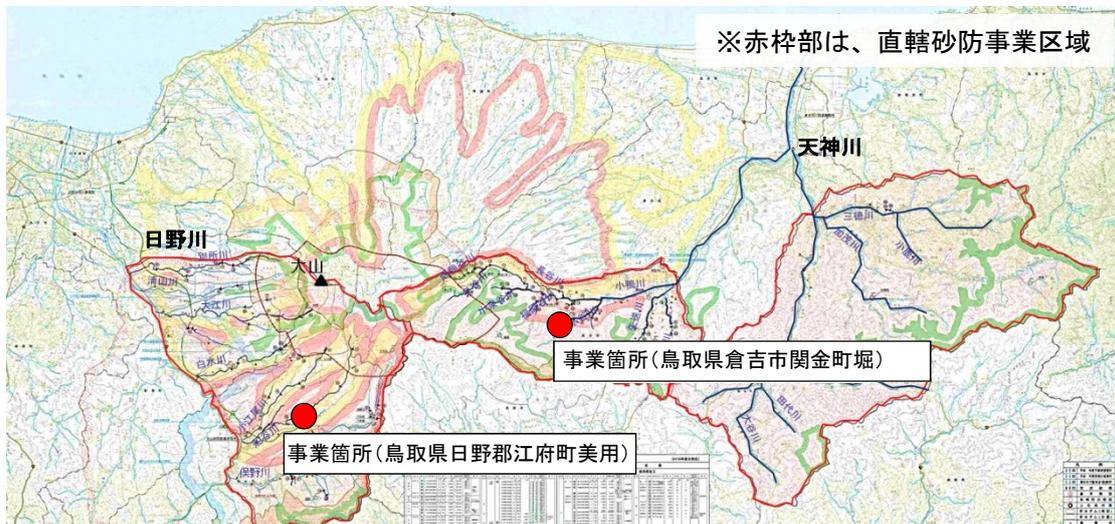
大山山系(天神川) : 鳥取県倉吉市関金町堀地先

大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町美用地先



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

透過型砂防堰堤等の整備により、土砂・流木の流出による被害を防止します。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減を図ります。



透過型砂防堰堤イメージ



土砂・流木捕捉事例

●**防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保**

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一級河川千代川水系大路川は、鳥取市内の市街地を流下する河川であり、昭和54年の水害を契機に河川改修に着手している。その後、沿線の宅地化がさらに進み、学校、病院等の拠点施設も増加していることから、地域の治水安全度向上が重要な課題となっている。

平成10、16年には床上浸水を含む被害が発生し、平成25年には5,600世帯を対象とした避難勧告が発令され、床下浸水4戸が発生している。

このため、補助事業により排水機場整備を集中的に実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

2. 事業箇所

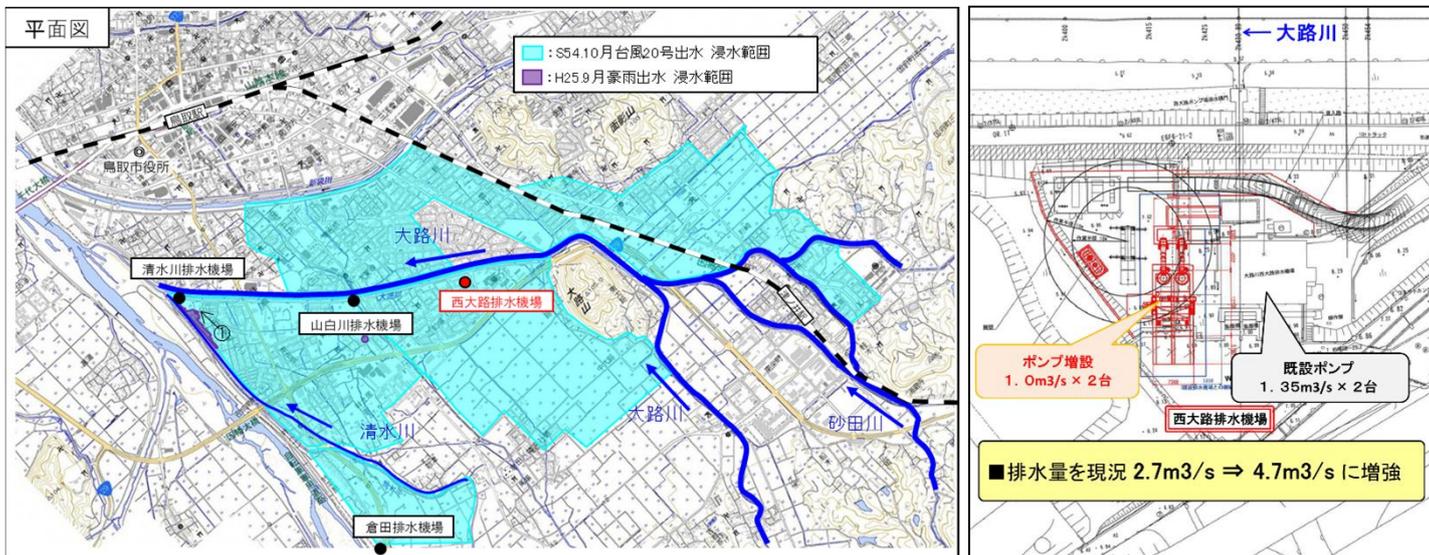
よしなり にしおおろ
 鳥取県鳥取市吉成～鳥取県鳥取市西大路



3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

事業内容: 排水機場整備(西大路排水機場)

事業費: 88百万円



4. 期待される整備効果

市街化の著しい大路川沿川において、浸水被害の軽減を図るため、平成24年度に策定した「ハード整備アクションプログラム」に基づき、河川断面の確保や堤防の強化に加え、下水道事業との連携による排水機場の整備(機能増強)を行うこととしている。

重点的かつ集中的なハード整備により、周辺地域の治水安全度の向上が図られる。

ひいかわ
斐伊川 河川改修事業
おおはしがわ
～大橋川改修～

事業費3,200百万円
 事業費250百万円(ゼロ国)
 ※斐伊川水系全体

河-4

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

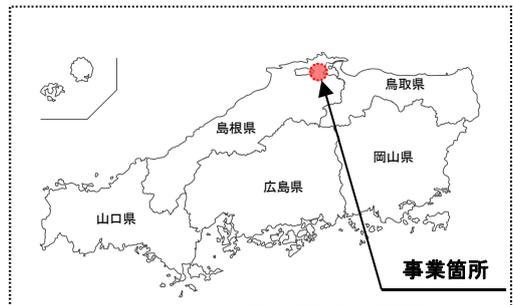
1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所^{まつえし}に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、「水の都松江」を水害から守る大橋川改修」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

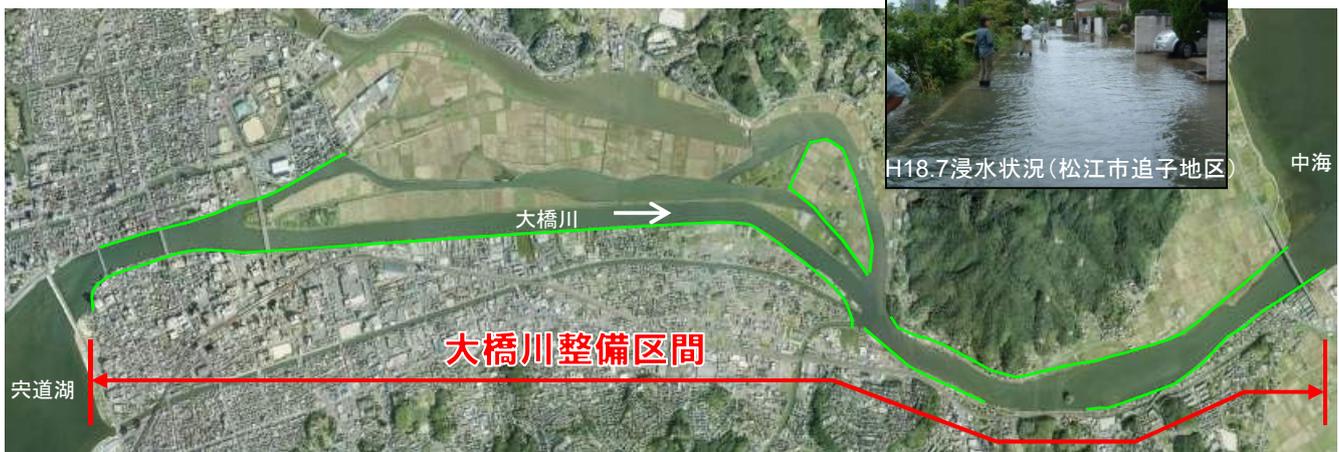
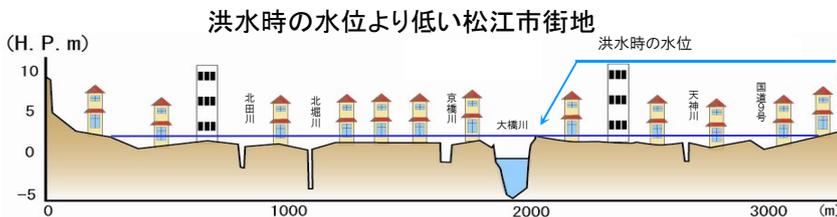
2. 事業箇所

しまねけん まつえし
 島根県松江市地先



3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

大橋川において、護岸整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ごうのかわかりゅう

江の川下流河川改修事業

やかみ

～八神地区に堤防を築くことで浸水を防ぐ事業～

事業費1,155百万円

事業費 80百万円(ゼロ国)

河-5

※江の川下流全体

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川の^{やかみ}八神地先においては、堤防が未整備であり、平成30年7月豪雨では家屋浸水被害が発生しました。

浸水被害を防ぐため、氾濫発生危険性が高い区間等において、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

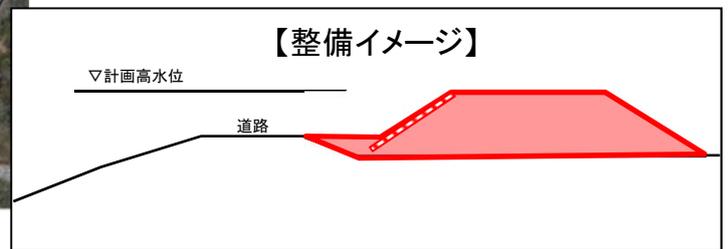
2. 事業箇所

ごうつしまつかわちょうやかみ

島根県江津市松川町八神地先

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

江津市松川町八神地先において、堤防整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、八神地先の家屋浸水被害の防止を図ります。

ひいかわ なかがわ
斐伊川水系中川大規模特定河川事業(島根県)

河-6

事業費60百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

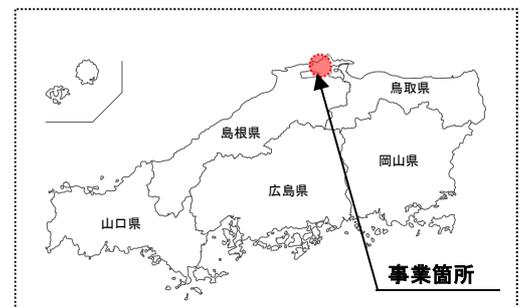
1. 事業の必要性及び概要

斐伊川水系中川は、松江市街地の中心部を流下することから沿川には家屋が連亘しており、河道が狭小なため毎年のように浸水被害が頻発している。特に昭和47年の梅雨前線豪雨では浸水面積66ha、床上浸水168戸、床下浸水412戸、近年では平成18年に浸水面積20ha、床上浸水6戸、床下浸水88戸の甚大な被害を被っている。

このため、補助事業により河道掘削等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

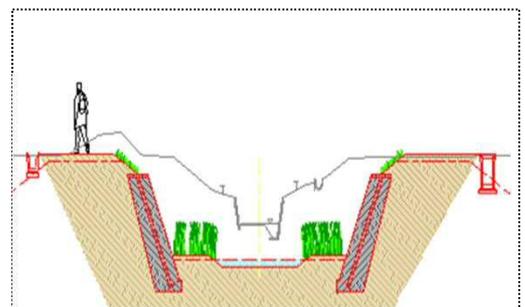
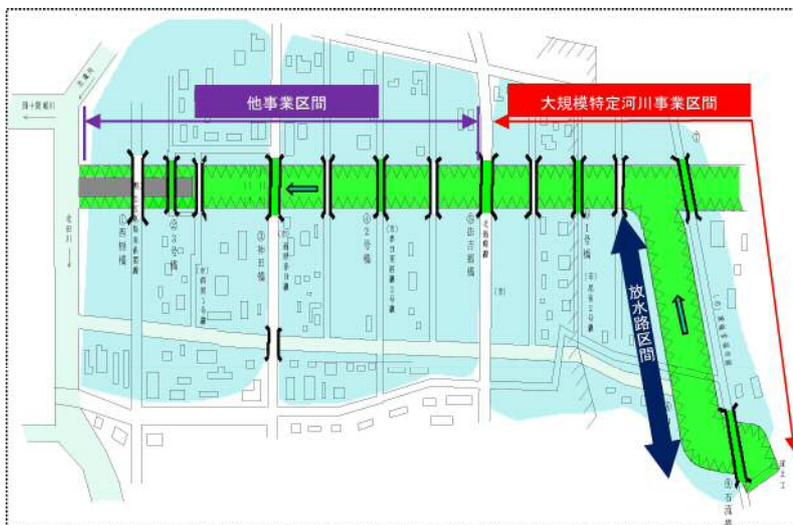
2. 事業箇所

しまね まつえ くらだ しまね まつえ ほっき
島根県松江市黒田町～ 島根県松江市法吉町



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

物件補償



河川の拡幅及び掘削により治水機能を高め、安全性向上を図る。

4. 期待される整備効果

平成18年7月豪雨にて床上、床下浸水被害のあった94戸において(床上浸水6戸、床下浸水88戸)同程度の降雨による浸水戸数を0戸へ軽減させる。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

旭川平井地区は堤防の高さと幅が不足した状態で、流下能力が著しく不足しています。該当地区の浸水範囲内には岡山市街地があり、ひとたび氾濫した場合には、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然災害を踏まえ、流域治水対策を推進するため、重点的・集中的に堤防整備等を実施します。

2. 事業箇所

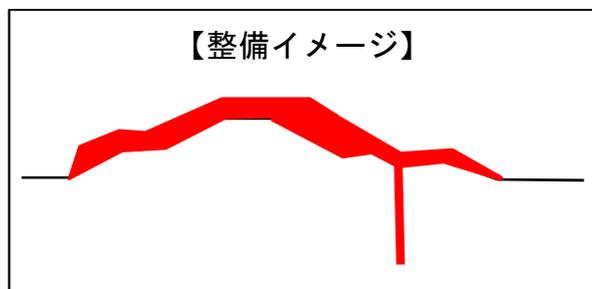
おかやましなかくひらい
岡山県岡山市中区平井地先

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

旭川平井地区において、堤防の高さや幅が不足する区間の堤防整備を実施します。



【整備イメージ】



堤防整備の状況

4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することにより、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対し、浸水被害を軽減します。

「真備緊急治水対策プロジェクト」

河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）

国：事業費1,900百万円
県：事業費2,900百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川（末政川・高馬川・真谷川）では、国と岡山県と倉敷市が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付け替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の堤防整備を概ね5年間で重点的に実施します。

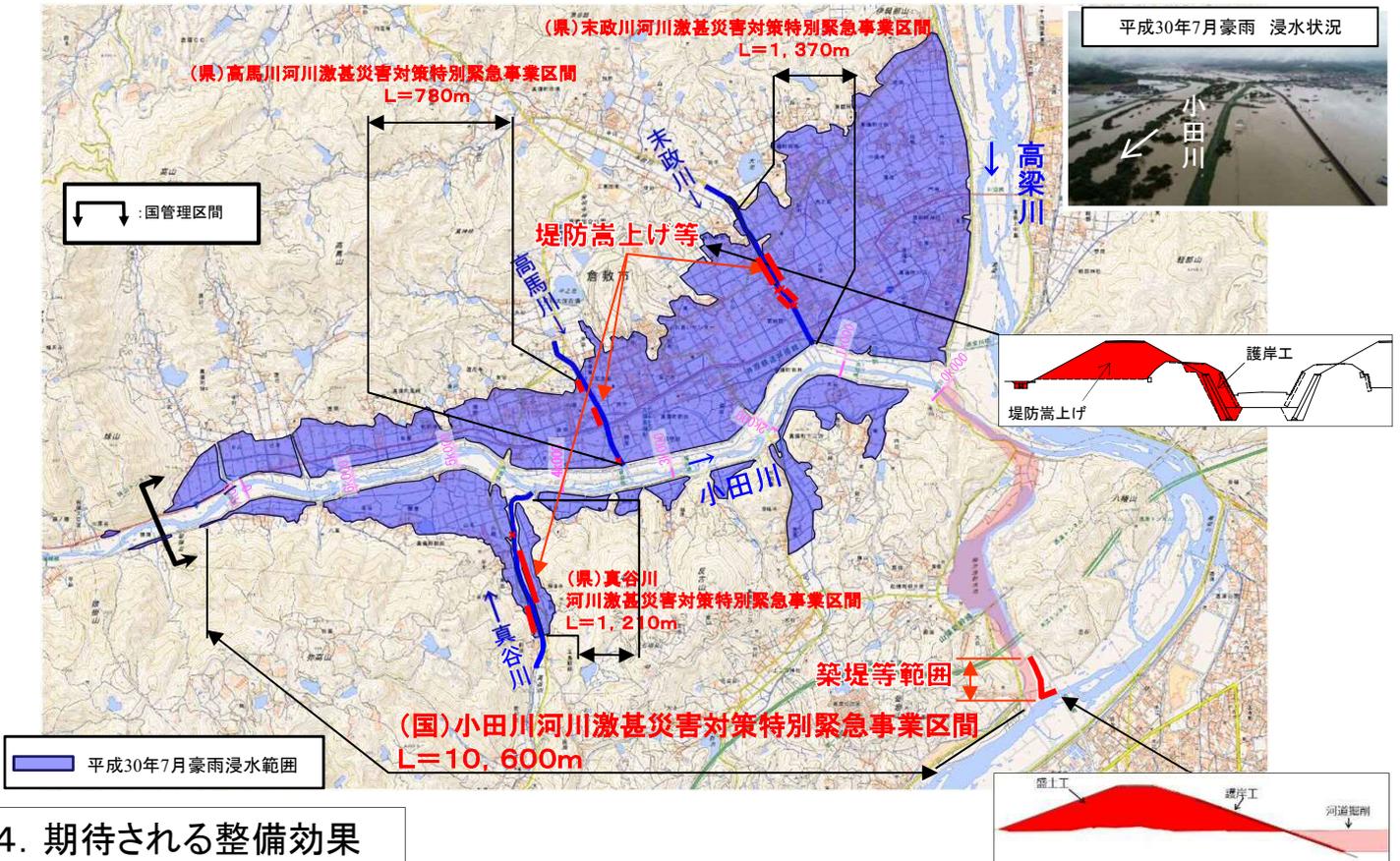
2. 事業箇所

国：岡山県倉敷市水江地先
県：岡山県倉敷市真備町有井、箭田、服部地先



3. 令和2年度 予定事業内容

国：掘削、築堤等を実施します。
県：小田川の3支川において、堤防嵩上げ等を実施します。



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた堤防整備（堤防嵩上げ・堤防強化対策等）及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、事業完了後に平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合でも河川水の氾濫による浸水被害が防止されます。

おんじ

陰地川特定緊急砂防事業（岡山県） 事業費40百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

本溪流は、平成30年7月5日～8日の豪雨により発生した土石流災害が発生し、人家2戸などが大きな被害を受けました。これらの被害の再発を防止するため、災害関連緊急砂防事業により、砂防堰堤 1基の整備を進めています。しかし、堰堤下流においても、発生土石流により溪岸浸食等の荒廃が進行しており、このまま放置すれば再度、土石流被害が発生する危険性が高く、特定緊急砂防事業により、溪流保全工を整備するものです。

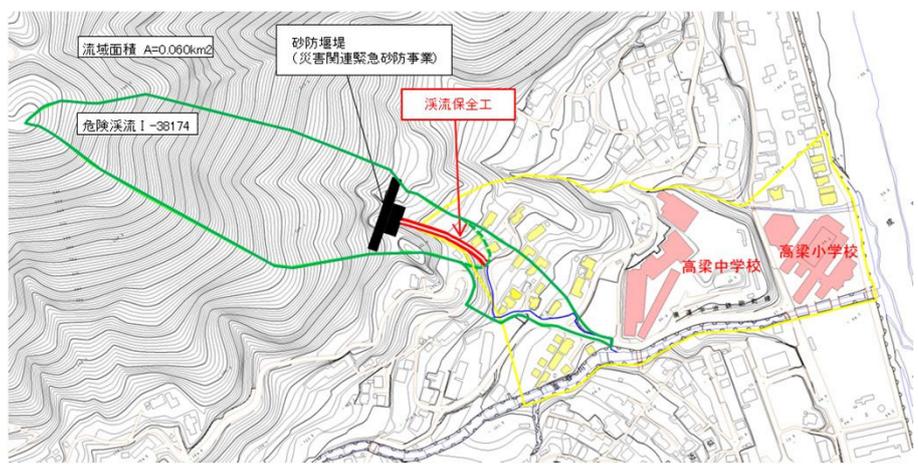
2. 事業箇所

たかはしおちあいちょうちかのり
岡山県高梁市落合町近似地内



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

溪流保全工



4. 期待される整備効果

本溪流の保全区域には、人家、小学校・中学校等の公共施設が存在しており、早急に対策を行う必要があることから、溪流保全工を設置し、土石流災害の防止及び被害の軽減を図るものです。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

ひげ

江の川水系江の川及び神野瀬川合流部の日下地先においては、堤防の浸透照査を満足しない要対策区間となっています。氾濫原及び周辺には、三次市指定の避難施設や国道375号が存在しており、堤防が決壊すると地域が孤立するおそれがあります。

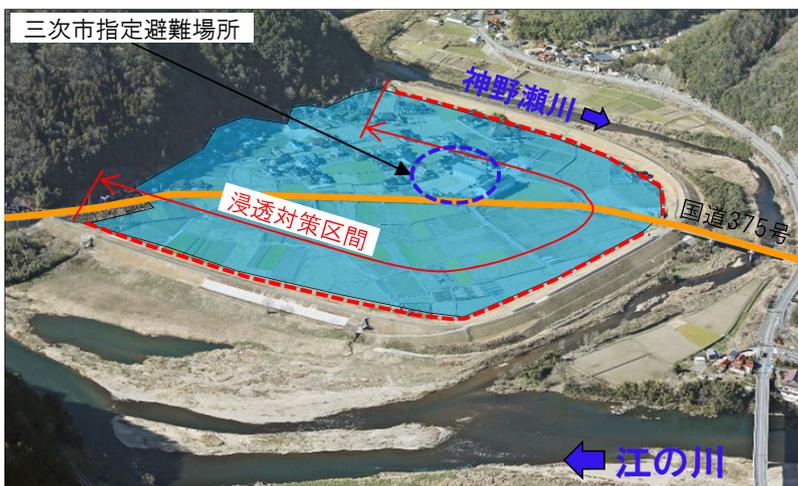
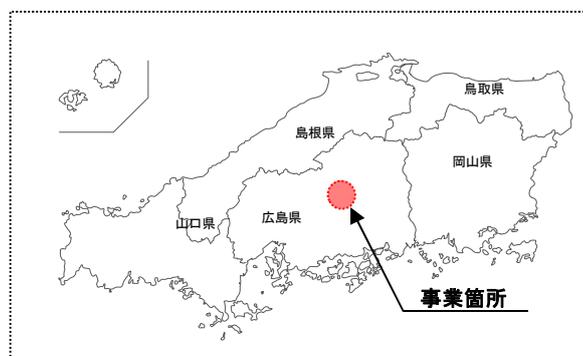
そのため、堤防の浸透に対する安全性を向上させるため、堤防の浸透対策を実施します。

2. 事業箇所

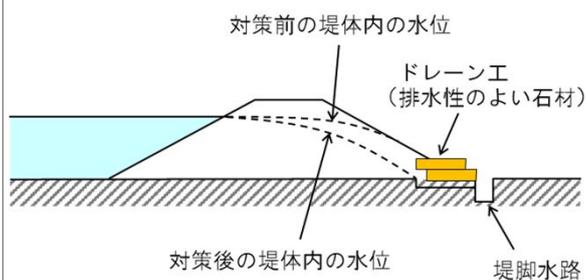
みよしし ひげ
広島県三次市日下町地先

3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

江の川及び神野瀬川合流部において、浸透対策を実施します。



【整備イメージ】



浸水想定区域

4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、洪水の氾濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄 2,475百万円

港湾直轄 285百万

※太田川水系全体

河-11
港-5

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を実施しています。

2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市、
あき かいたちょう
安芸郡海田町



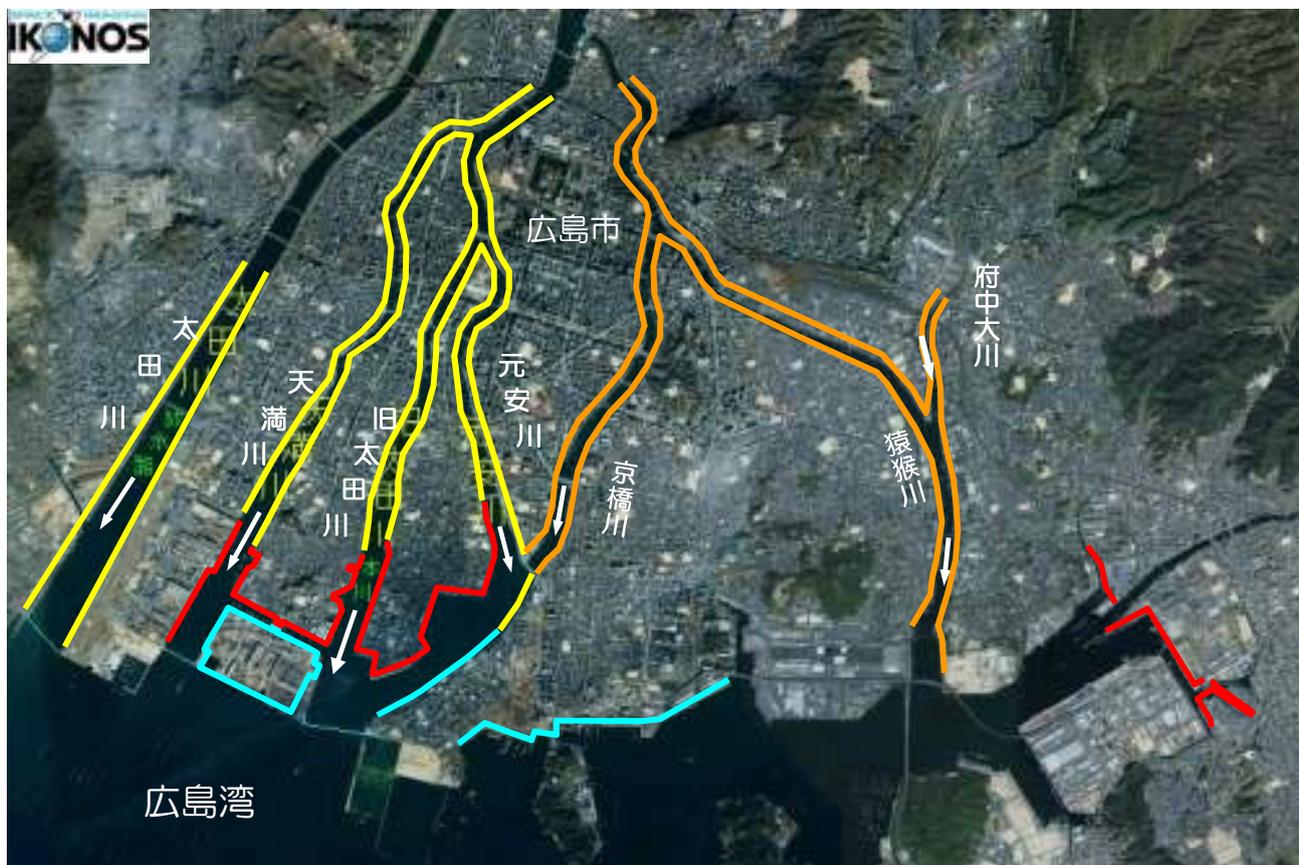
凡例:

河川直轄整備区間

河川補助計画区間

海岸直轄整備区間

海岸補助計画区間

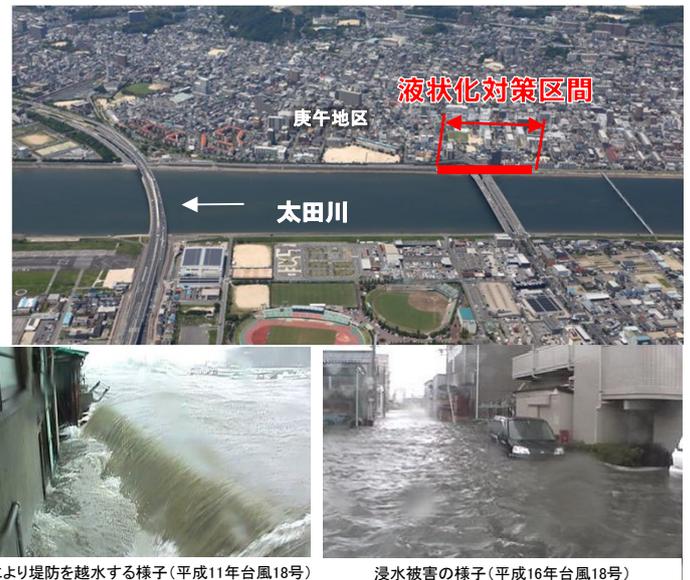


3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

令和2年度(第3次補正)は、太田川の観音新町地区及び庚午地区において、河川整備計画に基づき必要な堤防整備や液状化対策を実施します。

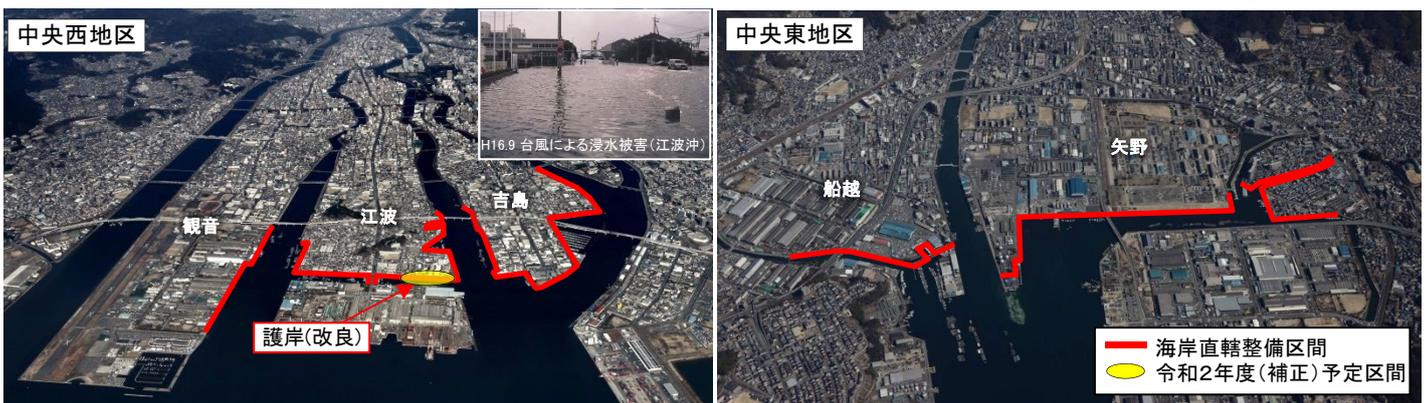


海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次にわたり高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区及び中央東地区において、高潮、津波に対応するため、護岸、堤防の嵩上げ及び耐震改良等を実施しており、平成23年度には中央西地区観音の整備が完了しました。

令和2年度(第3次補正)は、中央西地区(江波)において、護岸の嵩上げ及び耐震改良等を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の河川・海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

広島西部山系は広島県の西部に位置する広島市、廿日市市、大竹市の3市にまたがる地域で、平成11年6月の土砂災害を契機に、平成13年度から直轄砂防事業として着手しています。

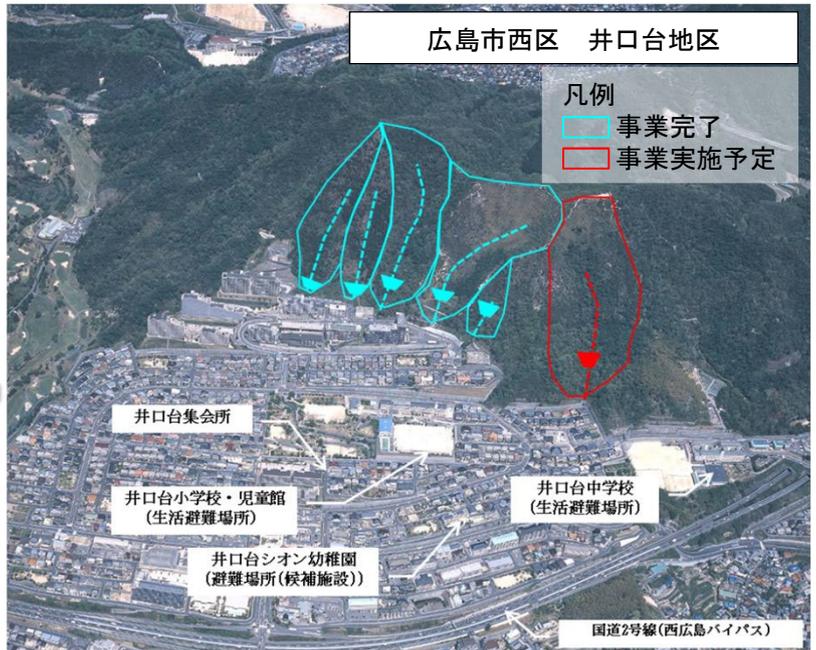
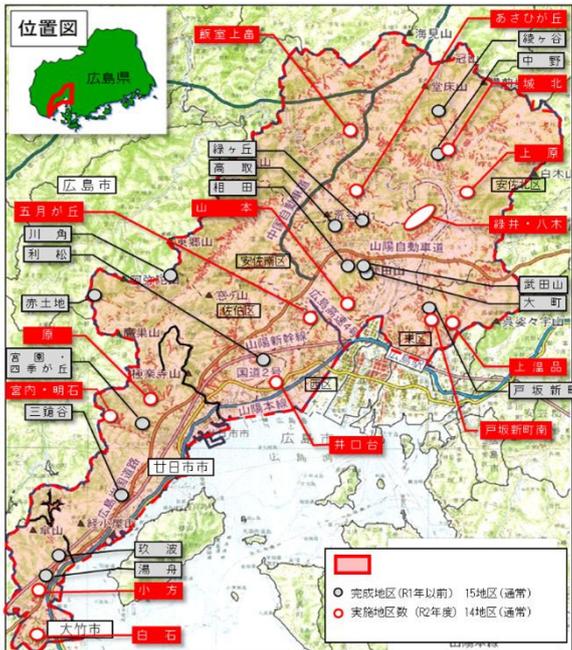
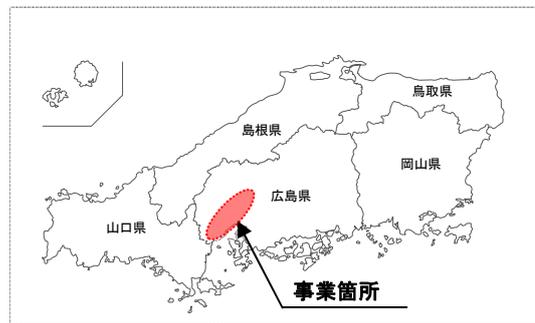
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインを保全するため、砂防堰堤等の整備を集中的に推進します。

2. 事業箇所

広島県広島市西区井口台地先外

3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を推進することにより、土石流から人命や資産及び重要交通網などが保全されます。

井口台地区の砂防堰堤 (R2.7豪雨前後)



土石流発生前



土石流の捕捉状況

ひろしま せいぶ さんけい
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

あき なんぶ さんけい
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業

(平成30年7月豪雨)

事業費 500百万円

河-13

事業費 230百万円

～平成30年7月豪雨土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により、広島市東区、安佐北区、安芸区、呉市、安芸郡坂町において、土石流や土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。



2. 事業箇所

広島西部山系

広島県広島市東区馬木地先外

安芸南部山系

広島県呉市天応西条地先外

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

呉市天応西条 大屋大川



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などが保全されます。



市街地の土砂・洪水氾濫状況
(平成30年7月 呉市天応)



砂防堰堤の整備のイメージ

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により、広島県管理区間の沼田川流域において、床上浸水2,137戸、床下浸水346戸の甚大な浸水被害が発生しました。このため、河川激甚災害対策特別緊急事業により、築堤、河道掘削等を緊急的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

みはらしぬたひがしちょう みはらしほんごうちょう
広島県三原市沼田東町～ 広島県三原市本郷町

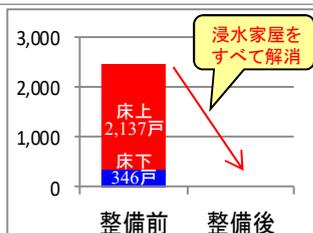


3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

河道掘削、護岸、堰改築等を実施。



4. 期待される整備効果



	浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
H30.7.6 出水	2,137	346	2,483

※激特事業区間内

てしろがわ てしろがわ
手城川水系手城川大規模特定河川事業(広島県)

河-15

事業費734百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により、広島県管理区間の手城川流域において、甚大な浸水被害が発生しました。このため、令和元年度に河川管理者(広島県・福山市)と下水道管理者(福山市)が共同で100mm/h安心プランを策定し、令和5年度までの床上浸水被害の解消を目指しています。

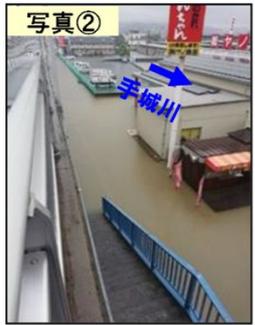
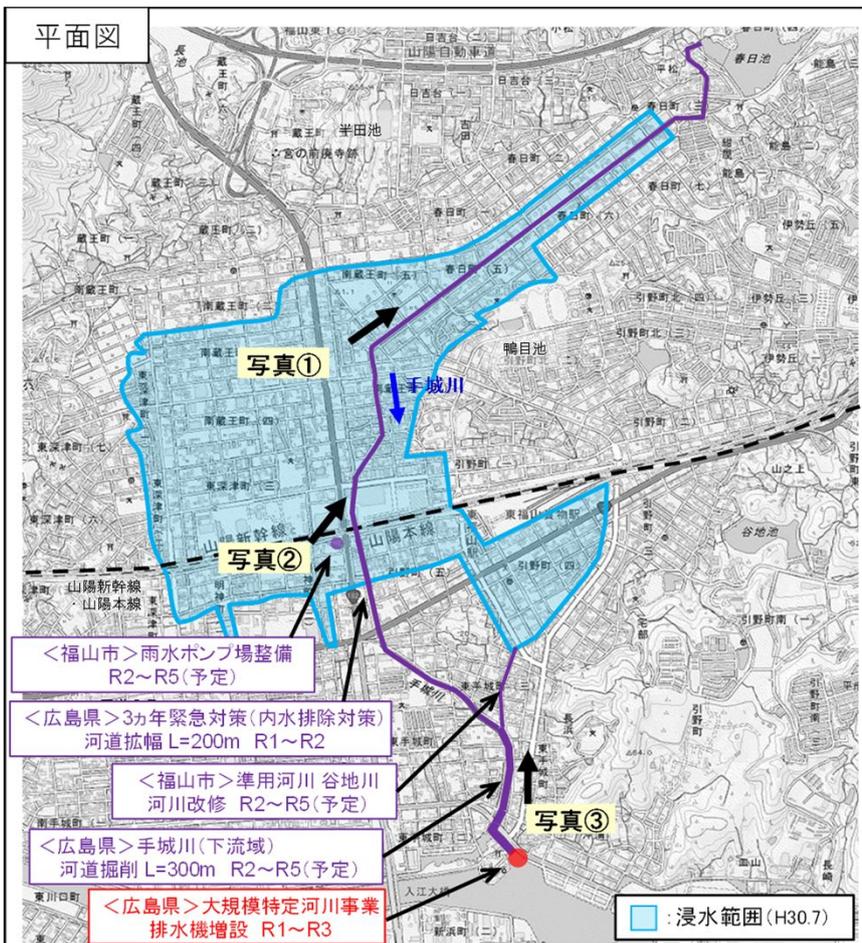
このうち手城川の流末の排水機場では、大規模特定河川事業によりポンプ排水能力の増設(+20m³/s)を実施し、排水能力の向上により、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

ふくやましひがしてしろちょう
 広島県福山市東手城町

3. 令和2年度(第3次補正) 予定事業内容

ポンプ増設を実施。



●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

佐波川の佐野地区においては、無堤により河川整備計画の目標洪水に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲には防府市街地及び国道2号があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な災害が発生する恐れがあります。

このため、氾濫発生危険性の高い区間等において、支川処理を実施し、早期に地域の安全性を図ります。

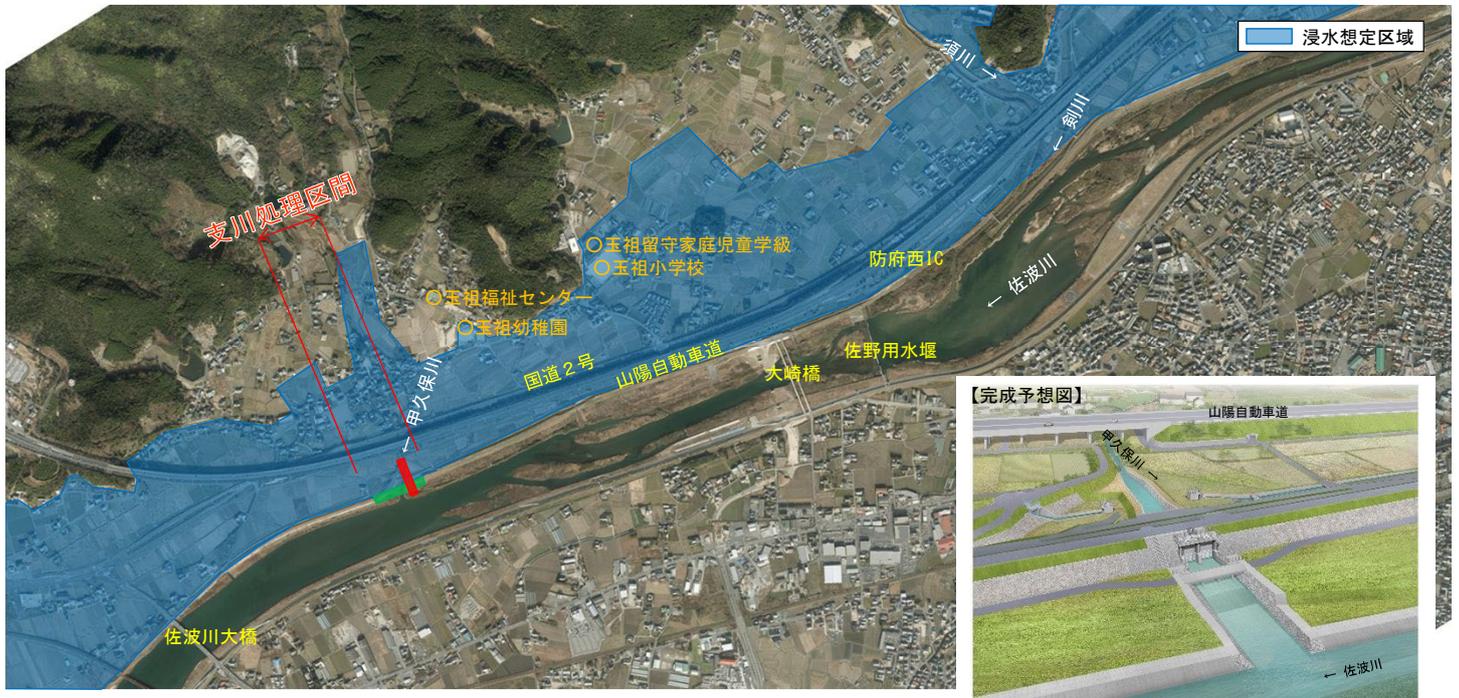
2. 事業箇所

ほうふし さの
山口県防府市佐野地先



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

防府市佐野地区において、支川処理(排水樋門等)を実施します。



4. 期待される整備効果

支川処理等を実施する事で、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和26年7月洪水(戦後最大)が再び発生した場合でも、浸水被害防止が図られます。

あぶがわ あぶがわ
阿武川水系阿武川 大規模特定河川事業(山口県)

河-17

事業費50百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

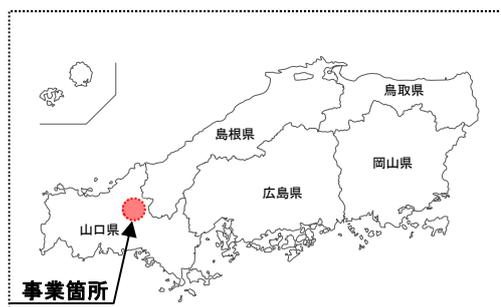
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

阿武川水系阿武川は、平成25年7月豪雨による洪水により、広範囲にわたる浸水やJR山口線橋梁の流失など、甚大な被害が発生しました。このため、河道掘削や護岸工を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

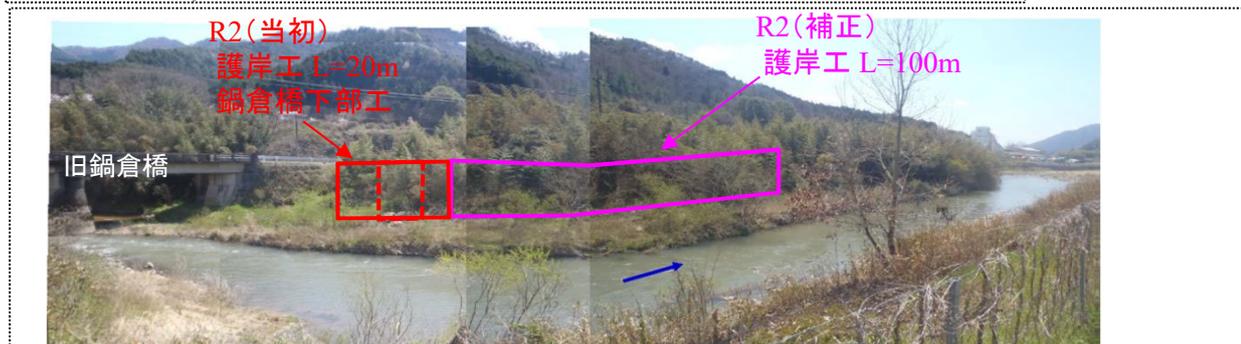
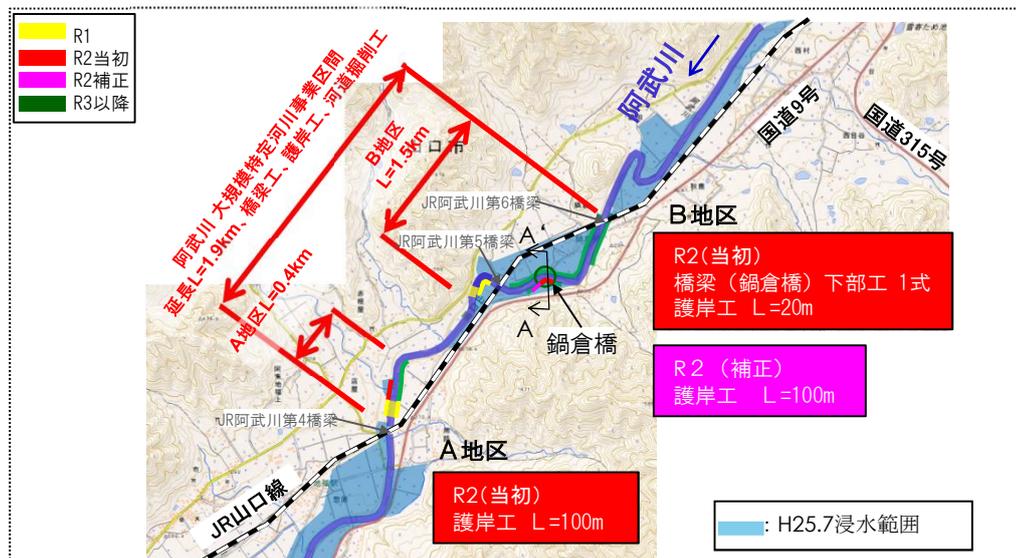
2. 事業箇所

やまぐちしあとうとくさしも
山口県山口市阿東徳佐下



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

護岸工 L=100m



●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

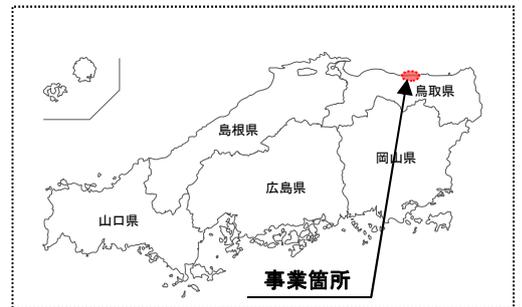
山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事を前倒しすることで、令和8年度開通予定に向けた着実な事業進捗を図ります。



【写真①】北条高架橋の施工状況

4. 期待される整備効果

- 交通の適正な機能分担による安全性の向上
 - 通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。
- 観光地の活性化・企業進出の促進
 - 観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。
 - 時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化 (H29/H18)】



(出典) 鳥取県商工労働部、立地戦略課のヒアリング調査
(出典) 鳥取県観光入込動態調査 ※西部に境港周辺は含まない

一般国道29号 ねぎだに 柵宜谷歩道整備

道-2

事業費125百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ねぎだに
柵宜谷歩道整備は、鳥取市と八頭町の市町境付近に位置しているが、歩道幅員が狭く、また、一部区間は歩道が未設置であるうえ見通しも悪いため、歩行者が非常に危険な状況となっています。本事業は、上り線側へ歩道整備を行い、安全・安心な歩行空間の確保を図るものです。

2. 事業箇所

とっとり ねぎだに
鳥取県鳥取市柵宜谷



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。

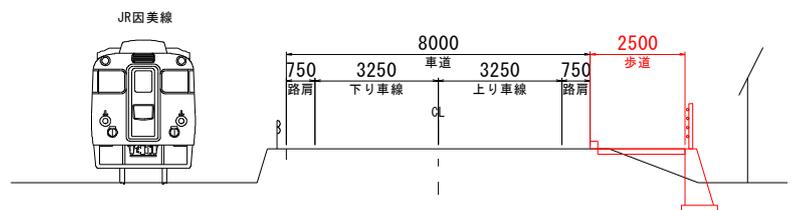
【現況写真】



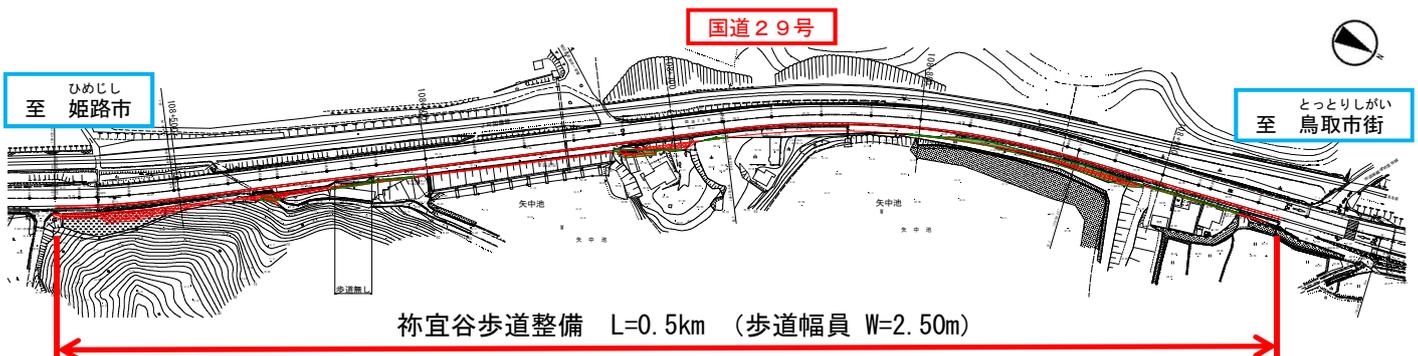
【現況断面図】(単位:mm)



【計画断面図】(単位:mm)



【計画平面図】



●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害発生時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

いずも ちいみや ちょう おおだ に まちようおおぐに
島根県出雲市知井宮町～大田市仁摩町大國



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事、橋梁上部工事を前倒しすることで、令和5・6年度開通予定に向けた着実な事業進捗を図ります。



【写真③】静間・仁摩道路 逢浜川橋(仮称)付近の工事状況



【写真②】大田・静間道路 静間川橋(仮称)付近の工事の様子



【写真①】出雲・湖陵道路 常楽寺第2高架橋(仮称)付近の工事の様子

4. 期待される整備効果

■災害発生時等のダブルネットワーク確保

平成30年7月豪雨の際には、山陽道や中国道の通行止めに伴い広域交通が山陰道を迂回路として使用し、山陰道が途切れている箇所では渋滞が発生しました。山陰道の整備により高速道路のダブルネットワークが確保され、更なる代替機能強化が期待されます。



写真 出雲IC付近の国道9号状況(H30.7.8(日))

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

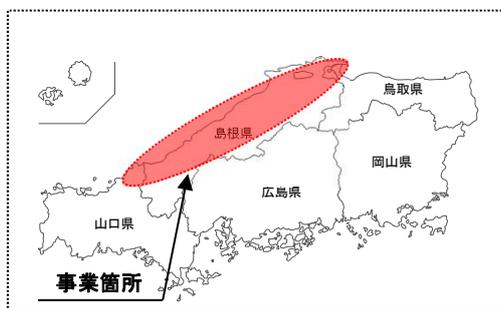
一般国道9号は、京都府京都市きょうとから山口県下関市しもせきを結ぶ主要幹線道路です。
豪雨による土砂災害が発生するリスクを回避するため、土砂災害が発生する恐れのある地区において、法枠工等の法面対策を実施することで、道路の防災対策を推進します。

2. 事業箇所

一般国道9号
(島根県安来市やすぎ～津和野町つわの)

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

法枠工等の法面対策を実施します。



< 全景 >



< 近景 >



< 対策イメージ >



一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス

道-5

事業費940百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

たましま かさおか たましま かさおか
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等の目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。

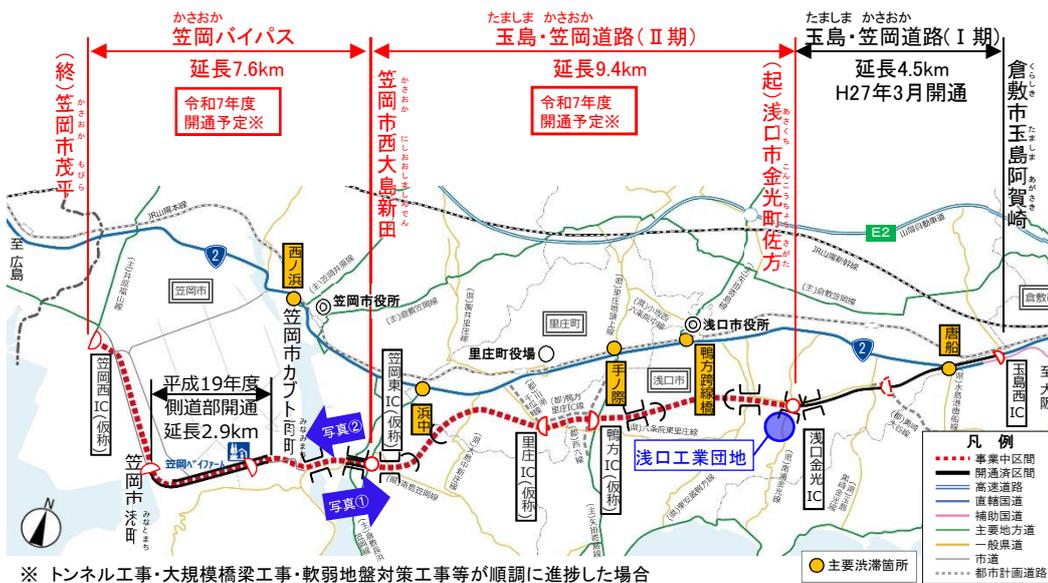


2. 事業箇所

あさくち こんこうちょう さがた かさおか もびら
岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事、橋梁下部工事を前倒しすることで、令和7年度開通予定に向けて着実な事業進捗を図ります。



【写真①】西大島地区の工事状況



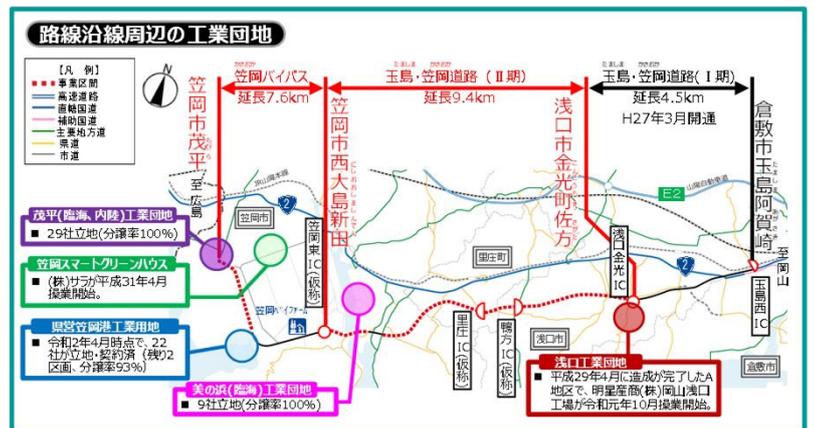
【写真②】カプト南町地区の工事状況

※ トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

4. 期待される整備効果

■物流ネットワークの形成

- 平成27年3月の玉島・笠岡道路(Ⅰ期)開通に伴うアクセス性向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業が進出し令和元年10月に操業開始しました。
- 道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待され、沿線地域では今後も企業進出が予定されています。



一般国道180号 岡山環状南道路

おかやまかんじょうみなみ

事業費450百万円

道-6

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

おかやまかんじょうみなみ

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

おかやま みなみ ふじた おかやま みなみ こしんでん

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事を前倒しすることで、令和6年度開通予定に向けた着実な事業進捗を図ります。



【写真①】藤田地区 施工状況

4. 期待される整備効果

■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

おかやまかんじょうみなみ

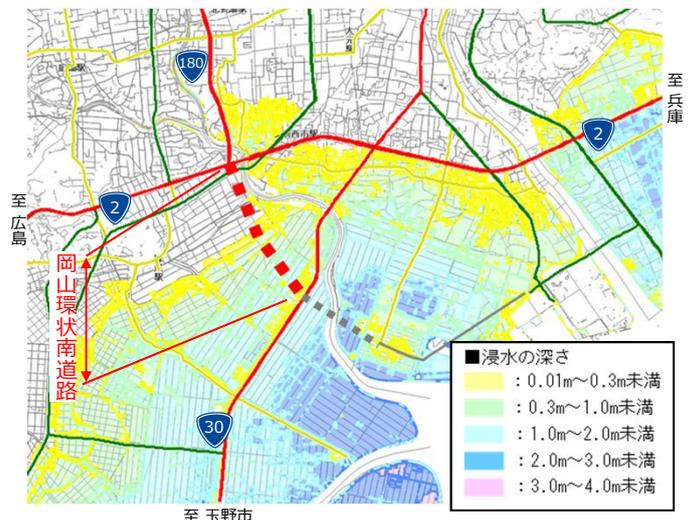
岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、笹ヶ瀬川流域であることから岡山市の津波浸水想定区域に指定されています。

おかやまかんじょうみなみ

岡山環状南道路は嵩上げ構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。



岡山環状南道路 嵩上げ構造イメージ図



出典:岡山市 津波ハザードマップより

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

ふくやま せとちよう ながわ あかさかちよう あかさか
福山道路は、広島県福山市瀬戸町長和から赤坂町赤坂に位置する延長3.3kmのバイパスであり、福山市中心部と南西部を連絡する福山沼隈道路と接続し、福山市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保などを目的とした道路です。

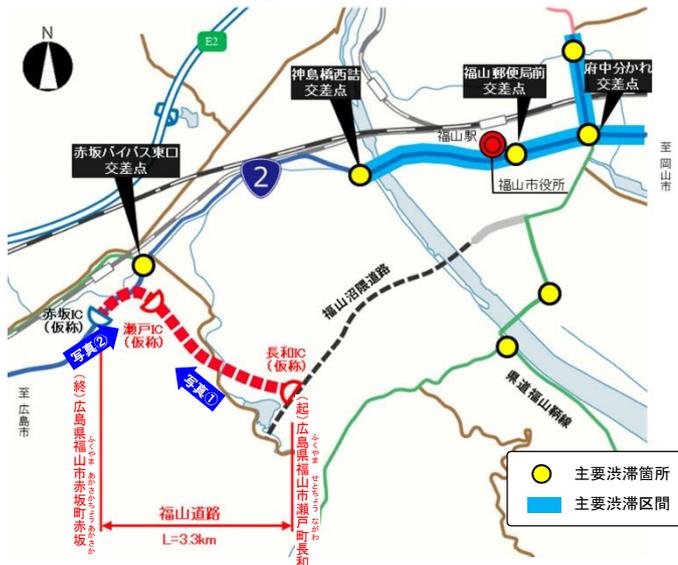
2. 事業箇所

ふくやま せとちよう ながわ あかさかちようあかさか
広島県福山市瀬戸町長和～赤坂町赤坂



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事、構造物設計、地質調査を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】地頭分高架橋施工状況



【写真②】瀬戸IC施工状況

4. 期待される整備効果

■緊急輸送道路の信頼性向上

山陽自動車道で事故・災害が発生した場合、通過交通は迂回路として一般国道2号を利用するため、交通が集中し渋滞が発生しています。

福山道路の整備により、道路ネットワークが機能強化され、山陽自動車道や一般国道2号が通行止めの場合も、緊急輸送道路の信頼性向上が期待されます。



一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス

道-8

事業費810百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あき ひがしひろしま ひがしひろしま ひろしま
 安芸バイパス、東広島バイパスは、東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長17.3kmの自動車専用道路です。

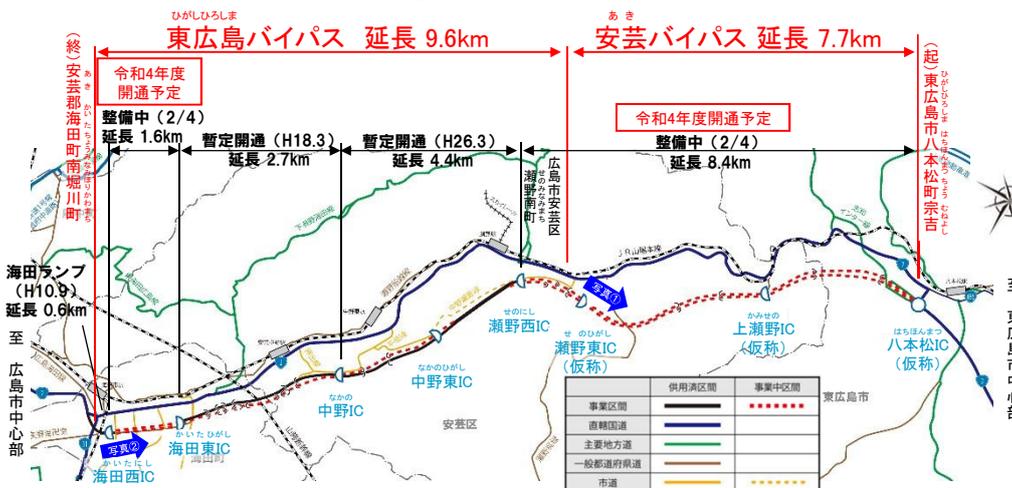


2. 事業箇所

ひがしひろしま はちほんまつちょう あき かいたちょうみなみほりかわまち
 広島県東広島市八本松町～安芸郡海田町南堀川町

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

道路付属物設置工事、改良工事を前倒しすることで、令和4年度開通予定に向けた着実な事業進捗を図ります。



【写真①】熊野高架橋 施工状況



【写真②】海田高架橋 施工状況

4. 期待される整備効果

■リダンダンシーの確保

○平成30年7月災害では、山陽道が土砂災害により約9日間通行止め。並行する国道2号では安芸区中野東の道路洗掘により約15日間通行止めとなりましたが、東広島バイパスにより地域の東西交通軸が確保され、早期道路啓開、道路復旧に寄与しました。

○東広島・安芸バイパスの整備により、重層なリダンダンシーが構築され、安定的かつ円滑な地域間移動が確保されます。



●ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

とのみ 富海拡幅は山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和を図るとともに交通事故の削減、地域経済の活性化を目的とした延長3.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県周南市戸田～防府市富海

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

舗装工事を前倒しすることで、令和7年度開通予定に向けた着実な事業進捗を図ります。



【写真①】現在の改良工事進捗状況(周南市方面から防府市方面を望む)



【写真②】現在の改良工事進捗状況(周南市方面から防府市街方面を望む)

4. 期待される整備効果

■産業活動の活性化

○自動車製造業が主幹産業の防府市には大手自動車メーカーの2工場を中心に関連事業所が数多く集積しており、令和元年度には新たに産業団地の造成が完了しています。

○富海拡幅の4車線化による利便性向上により、部品搬送の確実性が向上し、自動車製造業全体の効率化支援が期待されます。



●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

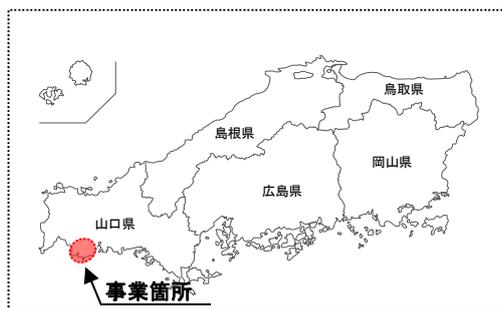
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

^{ひの}日の出電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間を確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

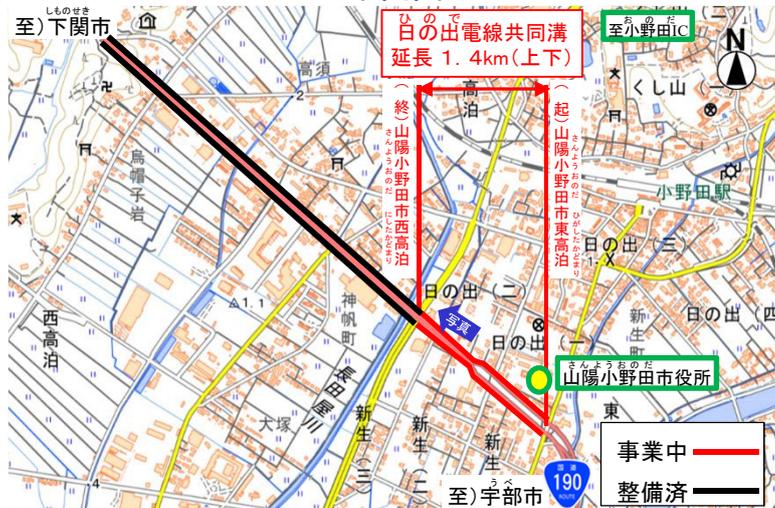
山口県 ^{さんようおのだ}山陽小野田市東高泊～^{さんようおのだ}山陽小野田市西高泊



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

電線共同溝の本体工事を推進します。

< 平面図 >



< 現況写真 >



< 対策イメージ >



一般国道490号 絵堂萩道路(山口県)

道-11

事業費1,000百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

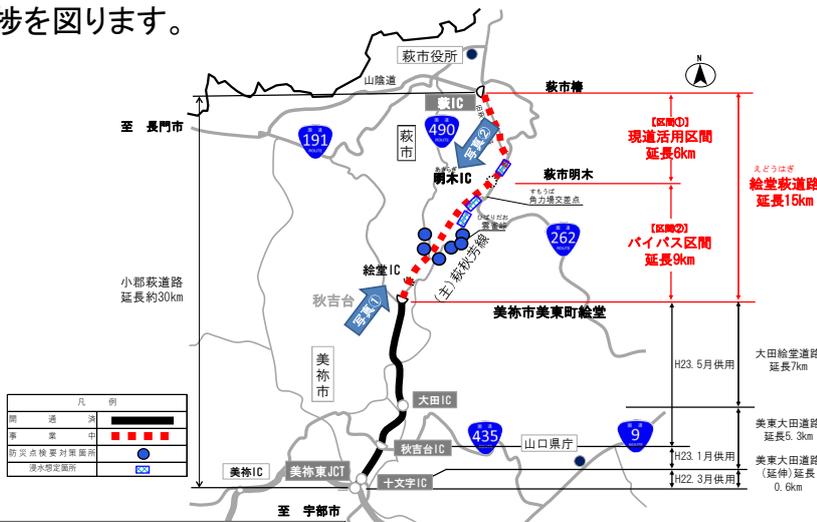
絵堂萩道路は、中国縦貫自動車道、山陰道を連結し広域道路ネットワークを形成する地域高規格道路 小郡萩道路(延長約30km)の一部を構築し、一般国道490号などの防災課題箇所を迂回することで安心・安全の確保及び観光産業や水産業などの地域産業の活性化を目的とする延長15.0kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県美祢市美東町絵堂～萩市萩市橋

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

改良工事、橋梁下部工事を前倒しすることで、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】絵堂地区 施工状況



【写真②】明木地区 施工状況

4. 期待される整備効果

■ 防災幹線ルート強化

防災点検要対策箇所や浸水による交通障害をバイパスにより回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。

また、並行する現道は洪水浸水想定区域に位置していますが、絵堂萩道路の整備により浸水想定区域を回避することが可能となり、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。

■ 沿線地域の観光を支援

中国縦貫自動車道や山陰道との広域的なネットワークを形成することにより、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や「秋吉台」等の各観光地への連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。

①鳥取港防波堤整備事業

事業費80百万円

港-1

②港湾の物流効率化促進連携事業(鳥取県)

事業費30百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

- ① 鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点となっていますが、冬期風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。
このため、港内静穏度を確保することで背後ターミナルの荷役稼働率の向上を図るとともに、必要とされている避難水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。
- ② 台風等の後、防波堤を乗り越えて漂流物が港内に流れ込み港湾機能を著しく低下させないよう、防波堤の改良を推進します。

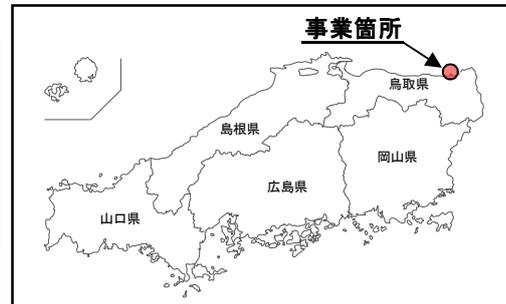
2. 事業箇所

とっとり

鳥取県鳥取市

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

- ①防波堤(第1)(西)の整備に必要な調査設計等を推進します。
②防波堤(第2)の嵩上げ改良を推進します。



4. 期待される整備効果

- ①本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。
②本事業により、漂流物の港内への流れ込みを防止し、港内の荷役機能確保に寄与します。

① 浜田港防波堤(新北)整備事業

事業費400百万円

② 浜田港港湾施設の老朽化対策事業

事業費1,000百万円

● 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

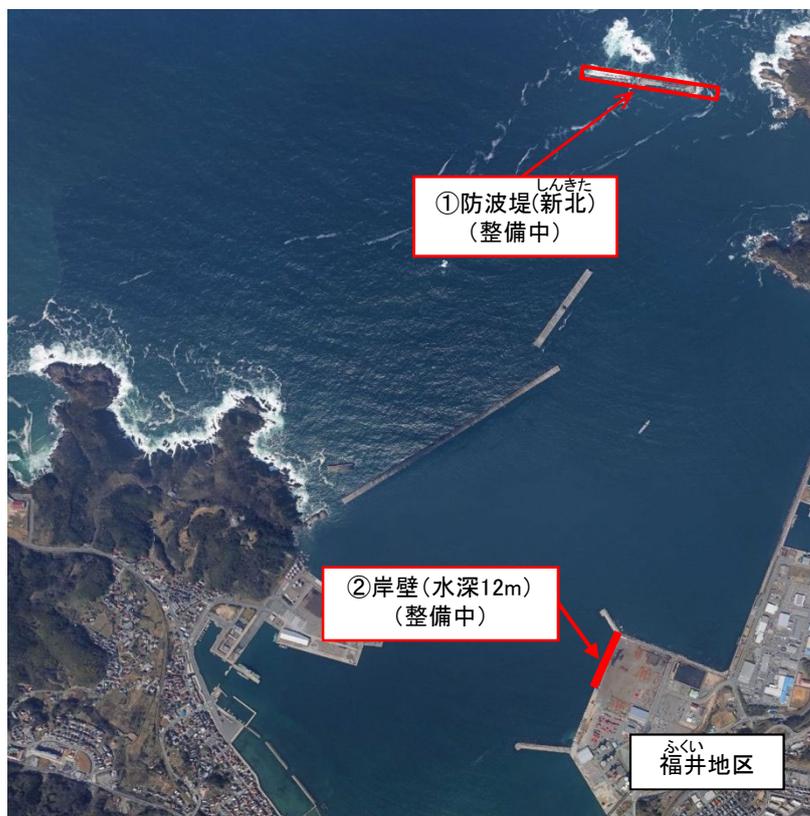
- ① 浜田港は、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。
- ② 多様な港湾利用に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

- ① 防波堤(新北)の本体工事等を推進します。
- ② 岸壁(水深12m)の老朽化対策に資する撤去工事及び仮設工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

- ① 本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。
- ② 本事業により、既設港湾施設の延命化及びライフサイクルコストの低減が図られます。

●ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)等を取扱う物流拠点であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点に位置づけられている港です。

しかし、大型船に対応した岸壁不足や港内静穏度不足による荷役稼働率低下が課題となっており、年間を通じて安定的な物流機能を発揮するための防波堤整備を推進します。

2. 事業箇所

いづも
島根県出雲市

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

防波堤(沖)の本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上に寄与します。また、耐震強化岸壁の整備により、大規模地震時に緊急物資の海上輸送機能を確保し、地域の防災機能向上に寄与します。

①水島港国際物流ターミナル・

事業費200百万円

臨港道路整備事業

事業費300百万円(ゼロ国債)

②水島港廃棄物海面処分場整備事業(岡山県) 事業費900百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

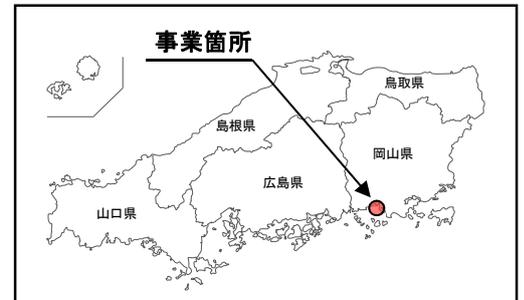
1. 事業の必要性及び概要

①水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地域を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港です。しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶の大型化、大規模地震への対応が課題となっています。このため、国際物流ターミナル(水深12m)の整備を推進します。

②玉島ハーバーアイランドにおいて浚渫土砂等受入に資する埋立護岸整備を推進します。

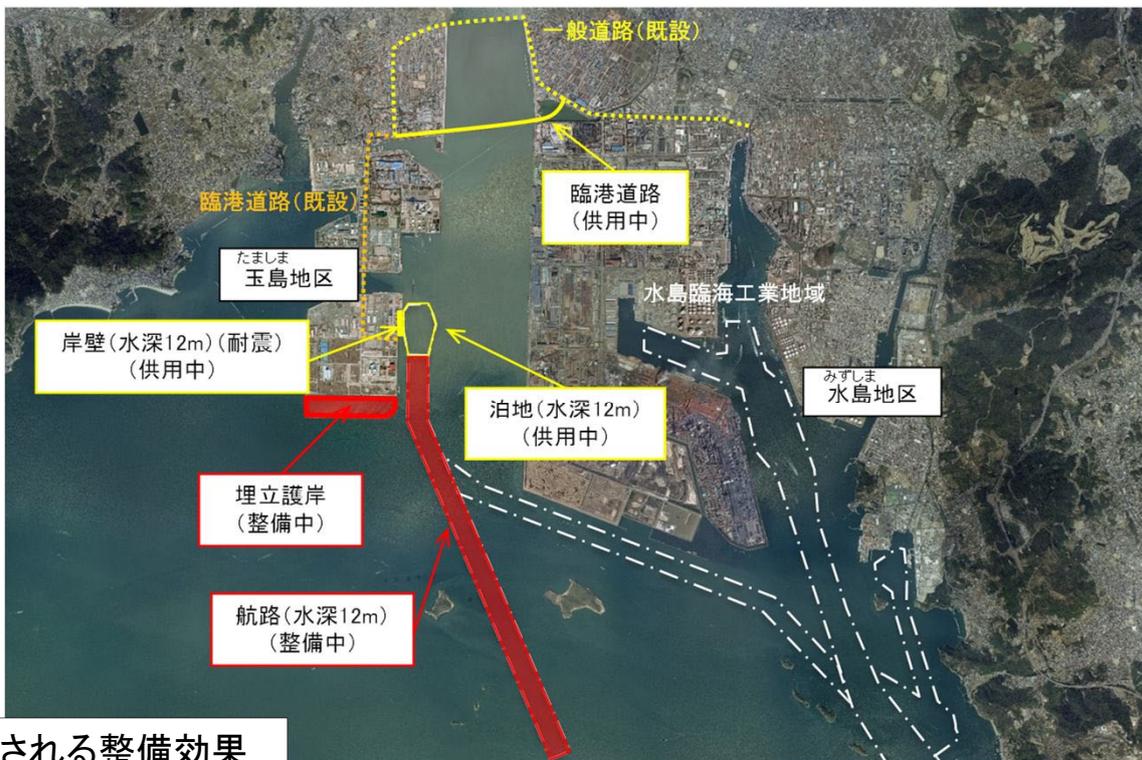
2. 事業箇所

岡山県倉敷市



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

- ①玉島地区航路(水深12m)の浚渫工事等を推進します。
- ②埋立護岸内の減容化対策を推進します。



4. 期待される整備効果

- ①本事業により、大型船への対応が可能となり、基幹産業の国際競争力強化が図られます。また、大規模地震時に緊急物資の海上輸送機能を確保し、地域の防災機能向上に寄与します。
- ②本事業により、浚渫土砂等の受入場所が確保できます。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

臨港道路廿日市草津線は、広島湾岸を結ぶ広島南道路の一部を構成する道路であり、広島港五日市地区と廿日市地区を結ぶ港湾物流の効率化に重要な役割を有しています。

しかし、これまでの広島南道路の概成や製造業・商業施設の立地などにより交通混雑が生じており、今後も企業立地の進展に伴い、さらなる交通量の増加が見込まれています。

このため、物流の効率化や交通混雑の緩和を図るため、臨港道路の4車線化を推進します。

2. 事業箇所

ひろしま はつかいち
広島県広島市、廿日市市

3. 令和2年度（第3次補正）予定事業内容

臨港道路の橋梁下部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、広島港の広域的な物流の効率化や企業活動の活性化及び大規模災害時における物流機能の維持や緊急輸送路の確保に寄与します。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を輸入する企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

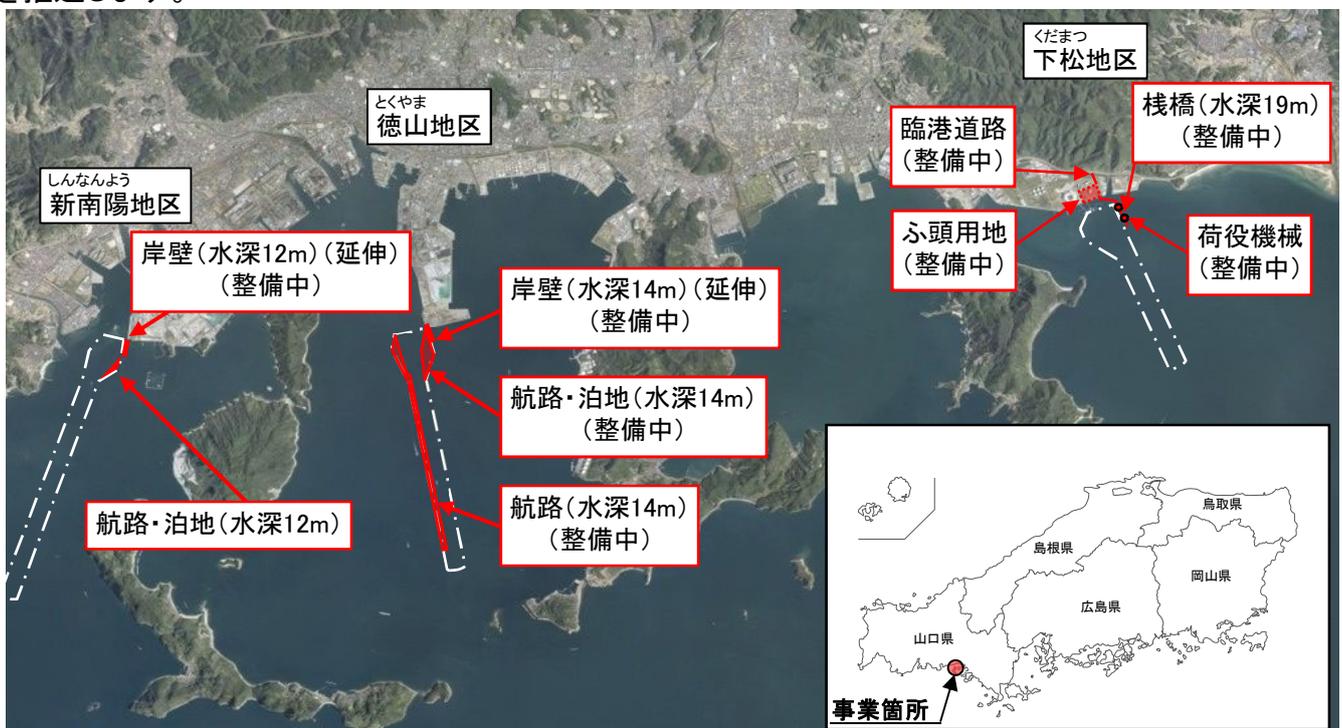
2. 事業箇所

しゅうなん くだまつ

山口県周南市、下松市

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

徳山地区における、航路・泊地(水深14m)の浚渫工事、岸壁(水深14m)の地盤改良・本体工工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現や大規模災害時における物資輸送機能の維持に寄与します。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

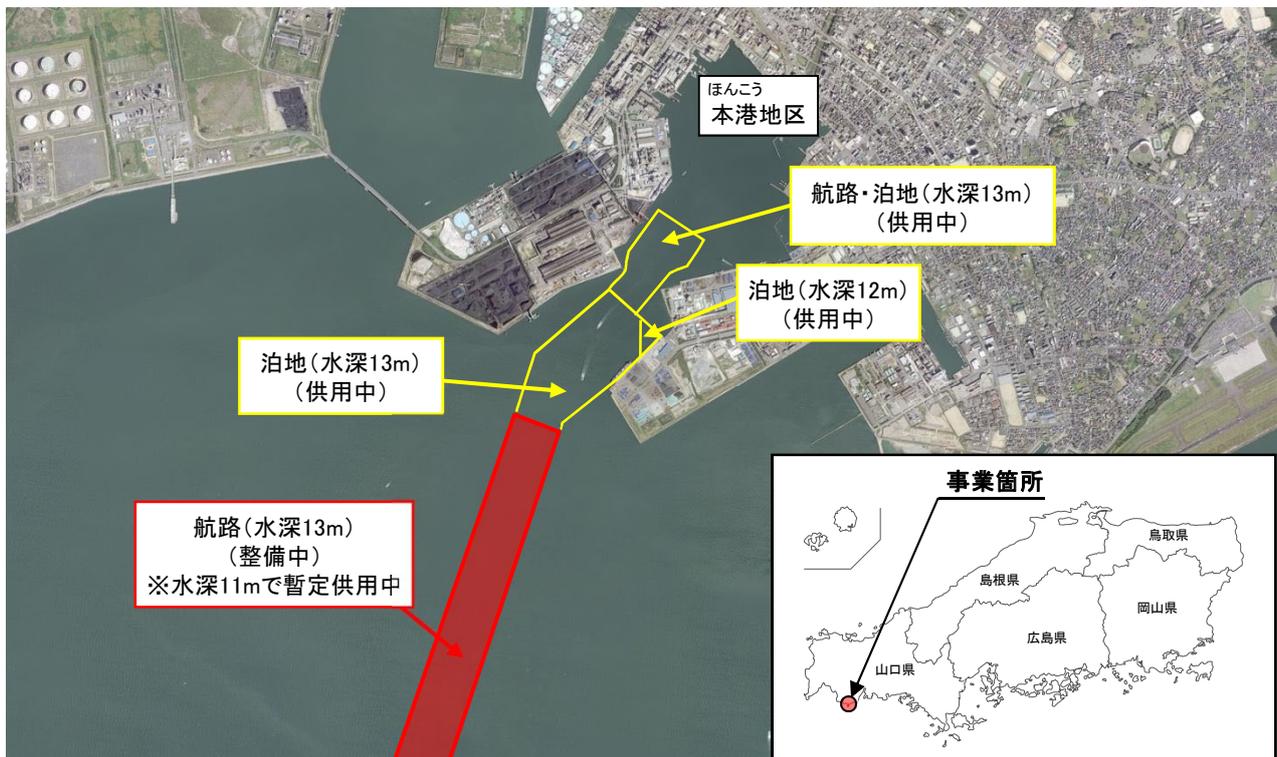
このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県宇部市

3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

航路(水深13m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送及び安全な航行が可能となり、物流コストの削減により基礎素材型産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

かべ 可部地区都市構造再編集中支援事業 (広島県広島市)

都-1

事業費504百万円

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

可部地区は、都市部と比較して人口流出と高齢化が著しいことから、人口減少に歯止めをかける都市の賑わいの再生が求められています。また、都市部と比較して病院数や医師数などの医療資源が乏しいことから、医療・福祉の再編・ネットワーク構築による高齢者等の多様な世代が安心して暮らすことのできる生活環境の実現が求められています。

こうした課題に対応するため、JR可部線あき亀山駅前の低未利用地や現安佐市民病院の移転に伴う公的不動産を有効活用し、医療・福祉等の機能を集積・整備するとともに、新たな高質空間形成施設及び地域生活基盤施設を整備することとしています。

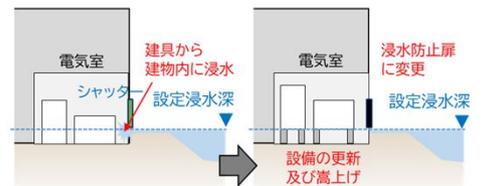
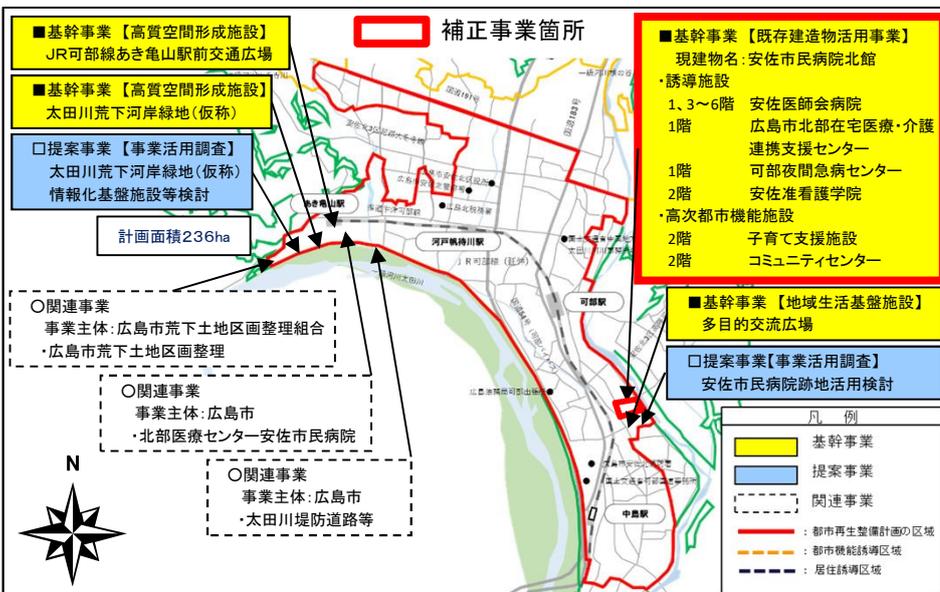
2. 事業箇所

かべ
広島県広島市可部地区



3. 令和2年度(第3次補正)予定事内容

既存建造物活用(病院の電気室浸水対策など)



電気室の浸水対策



既存建造物整備後のイメージ

4. 期待される整備効果

広島市北部地域のみならず周辺市町的生活・活動を支える拠点地区として、都市の賑わいの再生と高齢者等の多様な世代が安心して暮らせる健康で快適な生活環境を実現します。

●防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岡山県岡山市南輝・福浜・芳泉地区は、緊急輸送路に位置づけられる国道2号や南部に位置する外環状線沿いにおいて市街化が進んでいるが、平成23年台風12号(24時間降雨198mm)等により、過去に内水氾濫による浸水被害が頻発しています。このため、浸水被害の低減を目的に雨水幹線管きよ整備を実施します。

2. 事業箇所

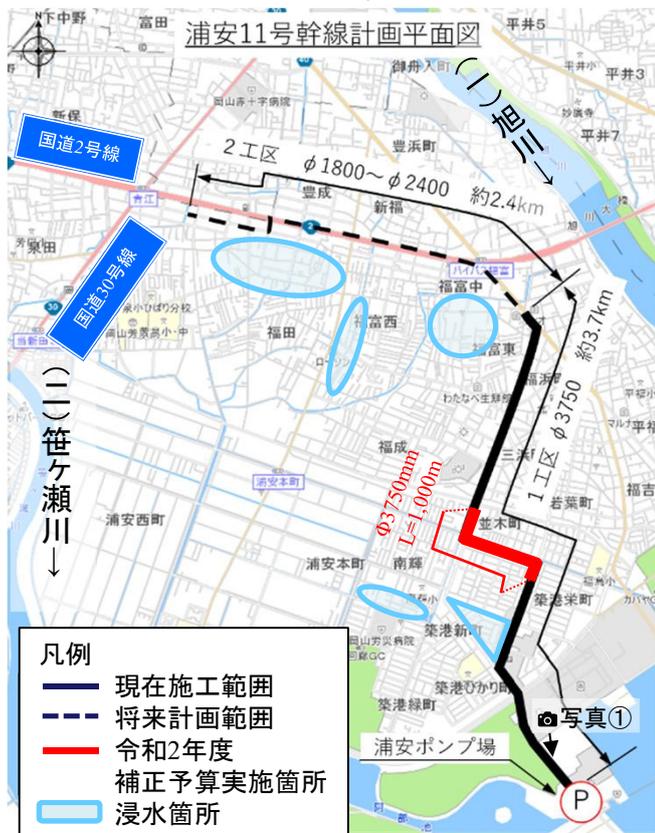
なんき ふくはま ほうせん

岡山県岡山市南輝・福浜・芳泉地区



3. 令和2年度(第3次補正)予定事業内容

雨水幹線管きよの整備(φ3750)等



写真①平成23年台風12号による浸水状況



写真②施工状況

4. 期待される整備効果

雨水幹線整備後、ポンプ場の雨水排水ポンプ増設までの間は雨水貯留管として暫定的に供用することで、床上浸水を軽減する効果を早期発現させます。

交付金(鳥取県)

交-1

事業費10,498百万円(県全体)

○鳥取県における流域一体となった総合的な水域の安全・安心対策の推進 (防災・安全)緊急対策

【鳥取県】計画期間:H28~R2

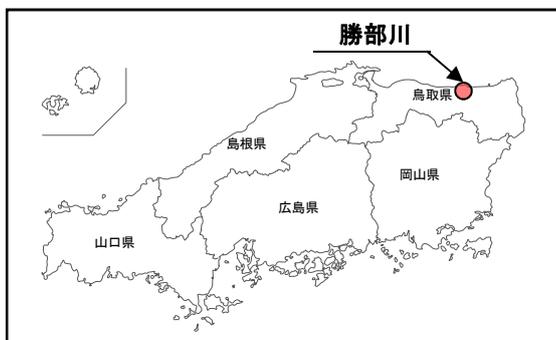
1. 事業の必要性及び概要

からべがわ

勝部川流域は、これまで幾度となく洪水被害に見舞われており、近年では平成30年台風24号の際に堤防越水し、要配慮者施設や工業団地に床上浸水等の大きな被害が発生しました。

早期効果発現のため再度災害防止となる規模での暫定改修を進めており、完成間近となっています。

2. 事業内容(代表事業箇所)



大型土のうによる仮設越水対策状況
(露谷川事業予定箇所)



交付金(島根県)

交-2

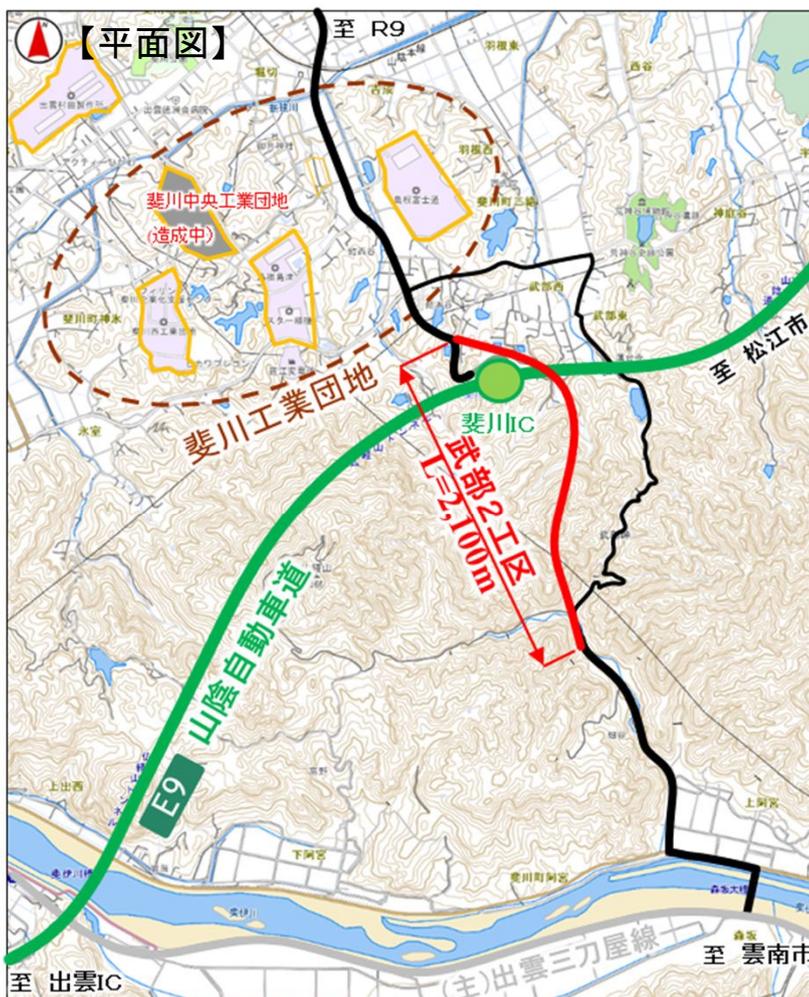
事業費7,755百万円(県全体)

○地域資源を活かした地域の活性化と安全安心な生活を支える基盤整備 【島根県】 計画期間:H31~R5

1. 事業の必要性及び概要

補正予算の充当により、山陰自動車道斐川ICと主要地方道出雲三刀屋線を繋ぐバイパス整備を推進します。急峻な山間部の、幅員狭小かつ線形が悪く落石の危険がある区間を解消することで、災害を未然防止し、道路ネットワークの一層の強化を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)



凡 例	
	工業団地
	斐川上島線 改良済区間
	斐川上島線 未改良区間
	斐川上島線 武部2工区計画

交付金(岡山県)

交-3

事業費11,367百万円(県全体)

○鏡野町多目的公園整備計画

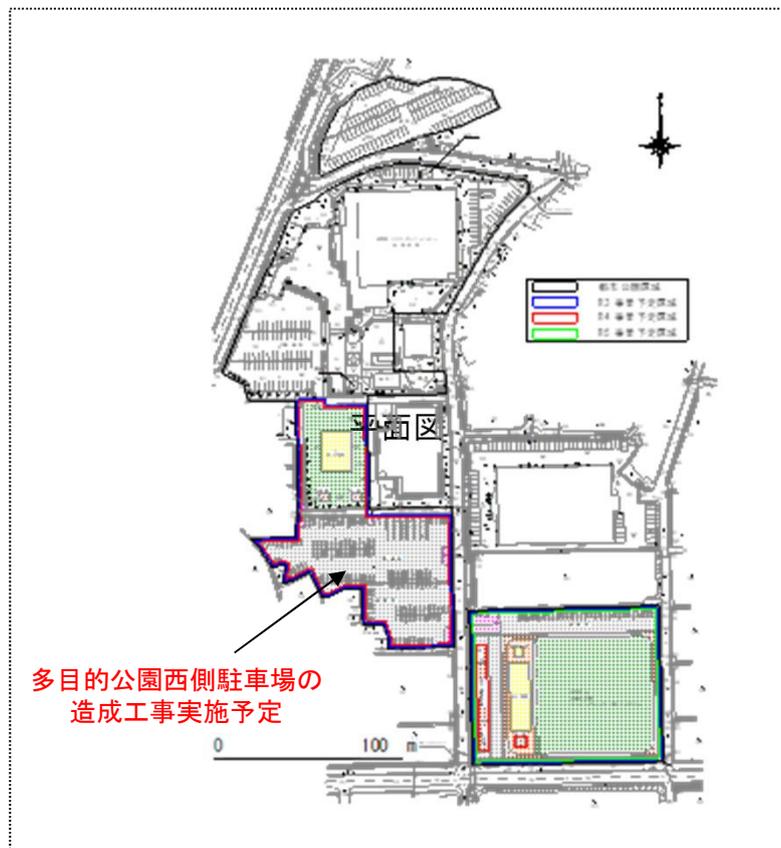
【岡山県】 計画期間:R2~R5

1. 事業の必要性及び概要

町民アンケートにおいて地域住民から要望の多い公園整備に対応するため多目的公園を整備します。

本事業により多目的に利用できる広場や総合遊具の設置はもとより、健康づくりを推進する本町として健康遊具も備え、さらに既設スポーツ施設を含めた公園整備をおこなうことにより幅広い年齢層に親しまれるふれあいの場を創出。

2. 事業内容(代表事業箇所)



交付金(広島県)

交-4

事業費16,307百万円(県全体)

○広島県の港湾施設における住民や観光客の利便性・安全性の向上

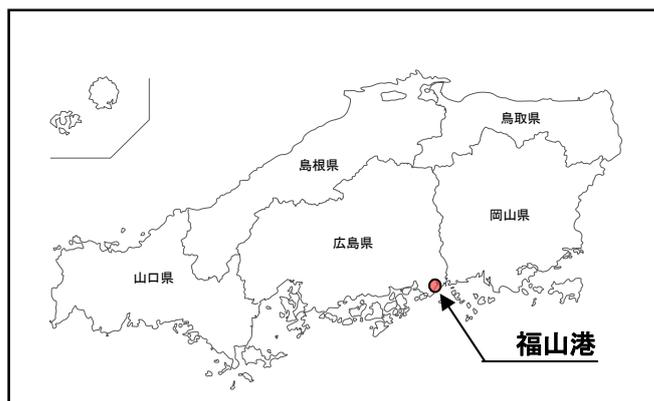
【広島県】 計画期間:H28~R2

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

福山港の当該施設はスクラップ等の荷役に利用されていますが、供用開始から約35年が経過しエプロン、上部工や付属物等に経年劣化がみられることから、施設利用の安全確保を図るため、老朽化対策を推進します。

2. 事業内容(代表事業箇所)



老朽化状況

交付金(山口県)

交-5

事業費12,345百万円(県全体)

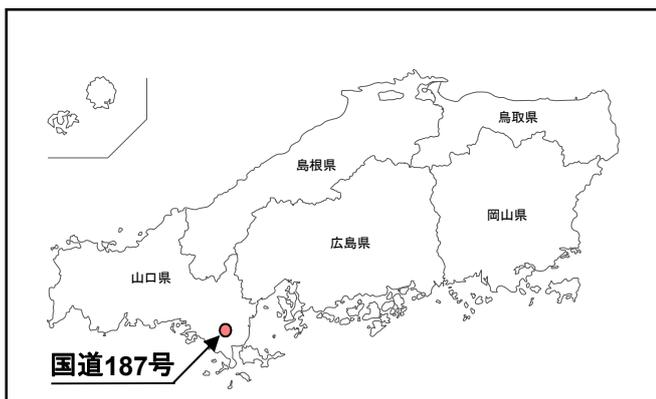
〇人々のいのちを守るやまぐちのみちづくり

【山口県】 計画期間:H30~R4

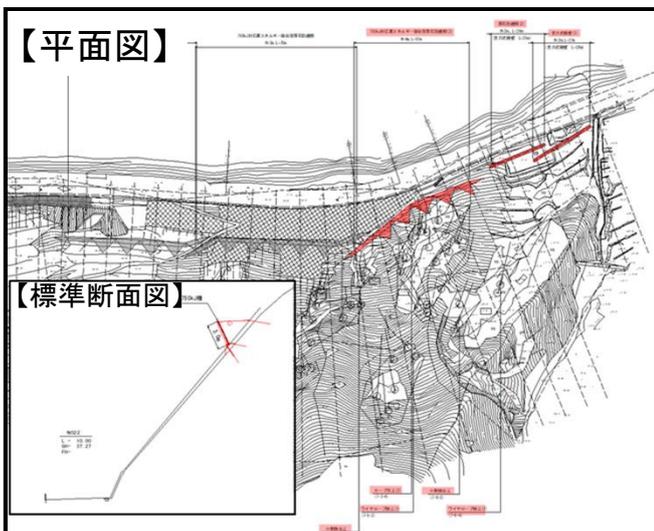
1. 事業の必要性及び概要

補正予算の充当により、国道187号の法面对策を推進します。
道路斜面の土砂崩落や落石対策を推進し、災害を未然防止することで、道路ネットワークの一層の強化を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)



整備状況



岩盤の風化状況